



Mercury-LAVIS

街区調査

Mercury-LAVISの街区調査の手順を説明します。

※解説がオプションプログラムの内容である場合があります。ご了承ください。

目次

Mercury-LAVIS 街区調査

1. 事務支援（GE工程）	1
1-1 新規地区の作成	1
1-2 事務支援の起動	2
1-3 調査前データの読み込み	3
2. 公図CAD（GE工程）	5
2-1 公図CADの流れ	5
2-2 公図CADの起動	5
2-3 事務支援から地番情報の取り込み	7
2-4 公図から調査素図作成（調査前ステージ）	9
2-5 街区境界設定（街区調査ステージ）	13
2-6 立ち会い日程作成（立会ステージ）	19
2-7 街区調査データを事務支援へ転送（街区調査ステージ）	20
2-8 調査素図作成（調査前ステージ）	22
3. 事務支援（GE工程）	24
3-1 街区境界調査票の作成	24
4. 公図CAD（GFⅡ-2工程）	26
4-1 街区境界未定線の設定	26
5. 地籍計算CAD	27
5-1 公図CADの取り込み	27
5-2 現場プロット図の表示設定	29
5-3 調査結果を座標管理、地番管理に反映	30
5-4 図郭配置	32
5-5 外周線の作成	34
5-6 街区境界調査図の作成	35

6. 地籍計算CAD (GG工程)	38
6-1 街区面積測定観測計算書の作成	38
6-2 街区面積測定成果簿の作成	41
6-3 街区面積測定精度管理表の作成	44

1

事務支援（GE 工程）

地区を作成して、事務支援で調査前のデータを読み込みます。

1-1 新規地区の作成

新規地区を作成します。

- 1 [地区] - [■地区] - [新規作成] をクリックします。



- 2 地区名、都道府県、市区町村を入力します。
[名称からコードを取得] をクリックして、市区町村コードを取得します。
- 3 [OK] をクリックします。

A screenshot of a dialog box titled '地区の新規作成' (New Area Creation). The dialog contains several input fields: '地区名' (Area Name) with the value '街区調査'; '調査期間' (Survey Period) with '開始' (Start) and '終了' (End) both set to '令和04年 06月 06日'; '責任機関名' (Responsible Agency Name) and '実行機関名' (Executing Agency Name) are empty; '市区町村コード' (City/Town/Village Code) has the value '18210' and a button '名称からコードを取得' (Get code from name); '都道府県' (Prefecture) is '福井県'; '市区町村' (City/Town/Village) is '坂井市'; '調査区域名' (Survey Area Name) is empty; '計画面積' (Planned Area) has the value 'kri'; '備考' (Remarks) is empty; and 'データフォルダー' (Data Folder) is empty. At the bottom, there are 'OK' and 'キャンセル' (Cancel) buttons. A red circle with the number '2' is placed over the '名称からコードを取得' button, and another red circle with the number '3' is placed over the 'OK' button.

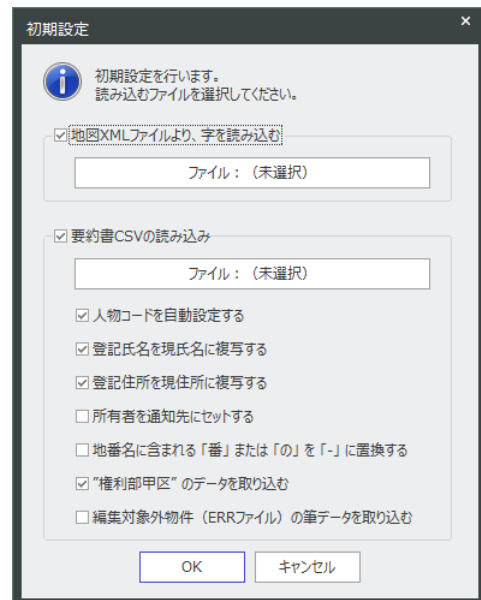
1-2 事務支援の起動

事務支援を起動します。

① データ管理画面で、地区をダブルクリックします。

② [事務支援] をクリックします。

事務支援が起動して [初期設定] ダイアログが表示されます。

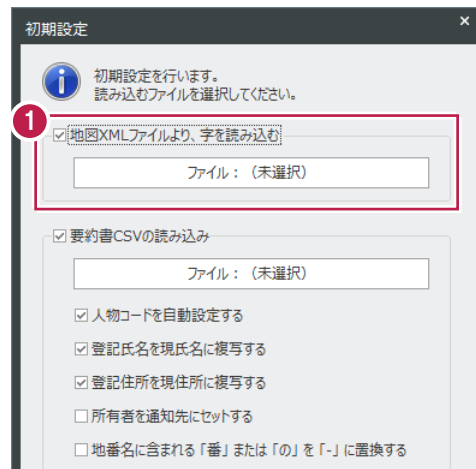


1-3 調査前データの読み込み

調査前のデータを読み込みます。

ここでは「C : ¥FcApp¥Mercury-LAVIS¥Sample¥街区調査」フォルダー内の「街区調査地図.xml」
「街区調査要約書.csv」を読み込む例で説明します。

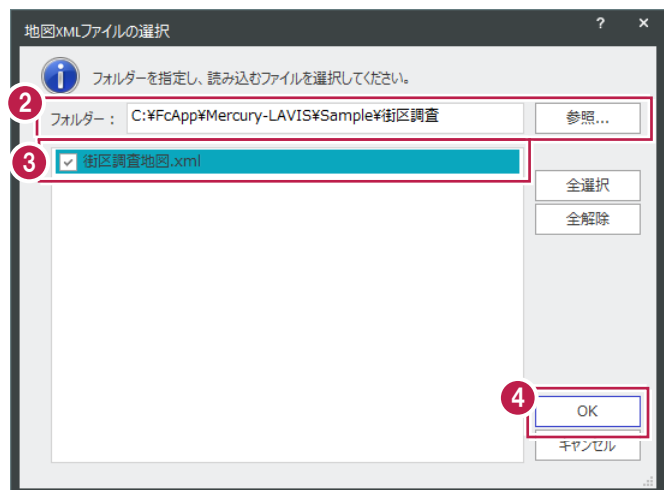
- 1 [地図 XML ファイルより、字を読み込む] のチェックをオンにして [ファイル： (未選択)] をクリックします。



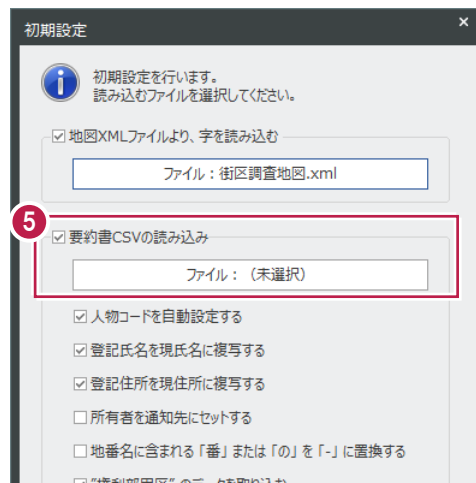
- 2 読み込むファイルが保存されているフォルダーを指定します。

- 3 読み込むファイルのチェックをオンにします。

- 4 [OK] をクリックします。



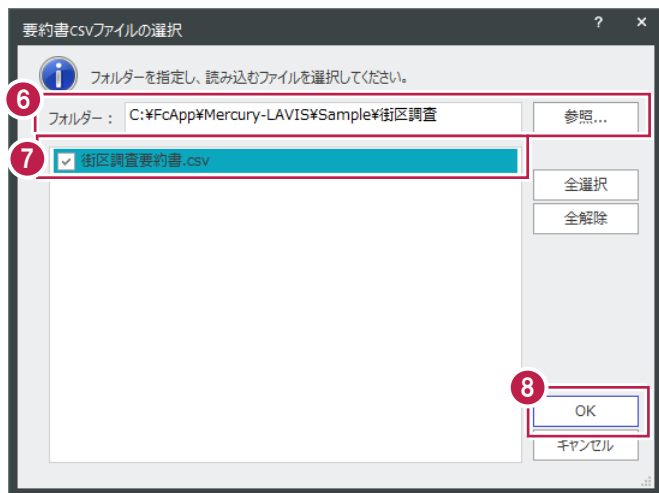
- 5 [要約書 CSV の読み込み] のチェックをオンにして [ファイル： (未選択)] をクリックします。



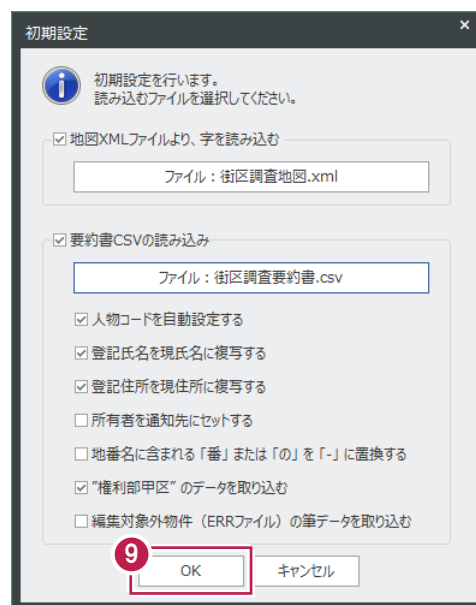
⑥ 読み込むファイルが保存されているフォルダーを指定します。

⑦ 読み込むファイルのチェックをオンにします。

⑧ [OK] をクリックします。



⑨ [OK] をクリックします。



⑩ 確認のメッセージが表示されますので [OK] をクリックします。



⑪ [保存 (上書き)] のアイコンをクリックします。



2

公図 CAD (GE 工程)

公図CADについて説明します。

2-1 公図CADの流れ

公図CADの流れを説明します。

公図CADでは、以下のような手順で、地図XMLなどの公図から調査素図及び調査図を作成します。

- ① 地図XMLのインポート
- ② 事務支援から地番情報の取り込み
- ③ 調査前ステージで公図から調査素図作成
- ④ 街区調査ステージで街区境界設定
- ⑤ 立会ステージで立ち会い日程作成

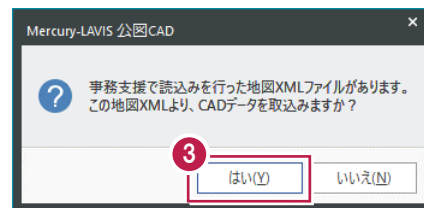
2-2 公図CADの起動

公図CADを起動します。

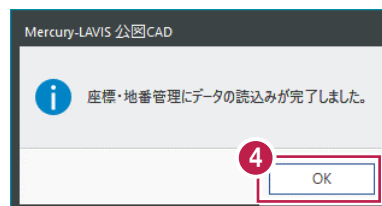
- ① データ管理画面で、地区をダブルクリックします。
- ② [公図 CAD] をクリックします。
公図 CAD が起動します。

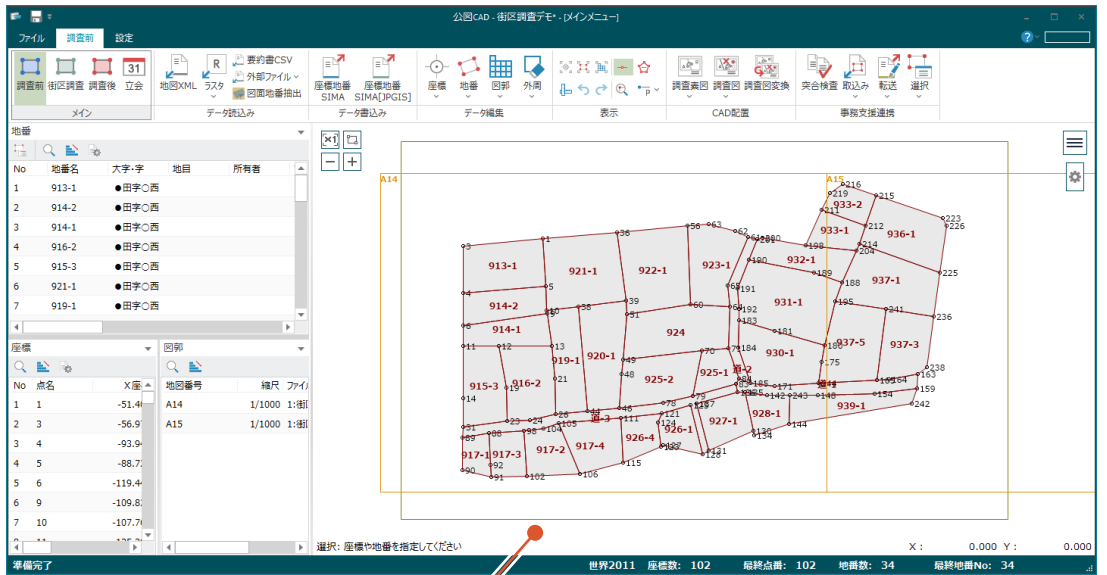


- ③ 事務支援で読み込みを行った地図 XML ファイルがある場合は、確認のメッセージが表示されますので [はい] をクリックします。



- ④ 読み込みが完了すると、確認のメッセージが表示されますので [OK] をクリックします。





公図CADが起動して、事務支援で読み込まれた
地図XMLファイルが取り込まれます。

2-3 事務支援から地番情報の取り込み

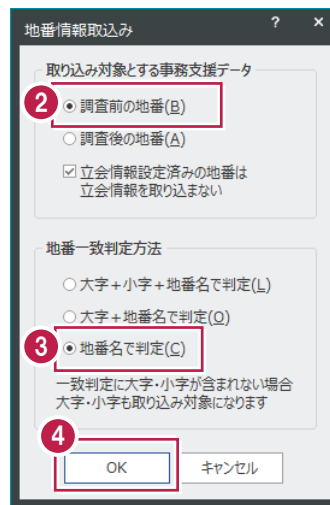
事務支援から地番情報を取り込みます。

※事務支援で保存済のデータを取り込むことができます。

- 1 [事務支援連携] グループ – [取込み] – [地番情報] をクリックします。



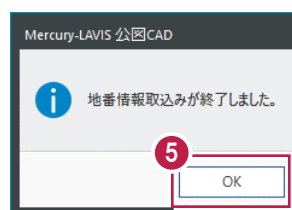
- 2 取り込み対象とする事務支援データで「調査前の地番」を選択します。



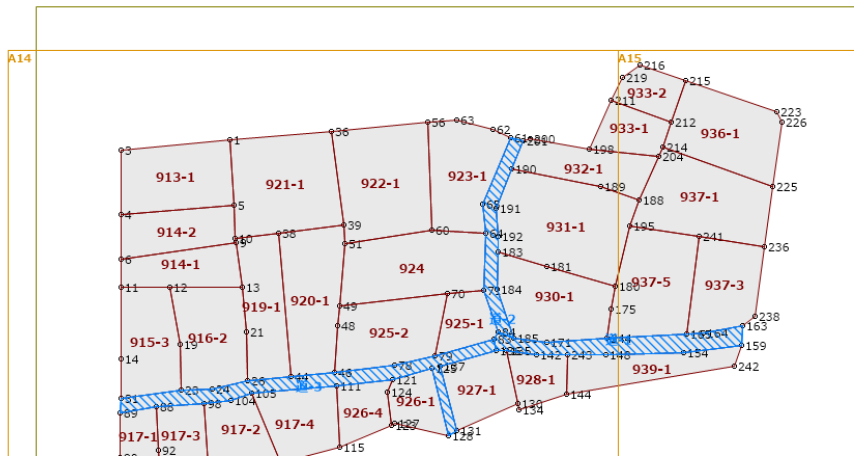
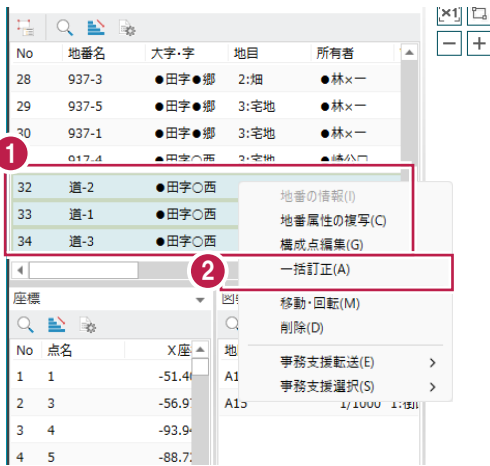
- 3 地番一致判定方法で「地番名で判定」を選択します。

- 4 [OK] をクリックします。

- 5 地番情報の取り込みが終了すると、確認のメッセージが表示されますので [OK] をクリックします。



未登記の長狭物（道、水）の地目をセットします。

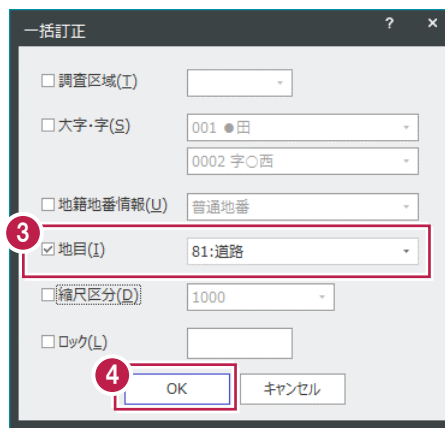


1 地目が未登録の長狭物を選択します。

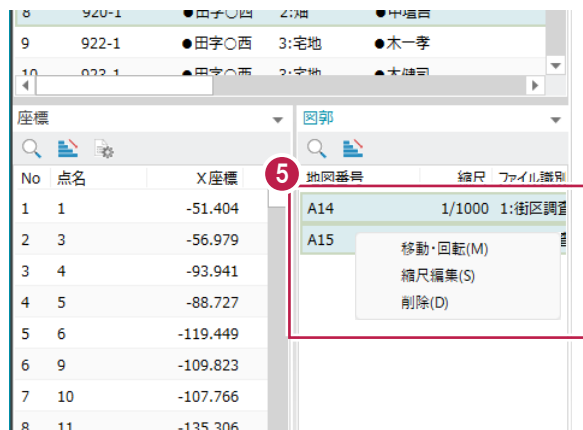
2 右クリックして [一括訂正] をクリックします。

3 [地目] のチェックをオンにして、訂正する地目「81:道路」を選択します。

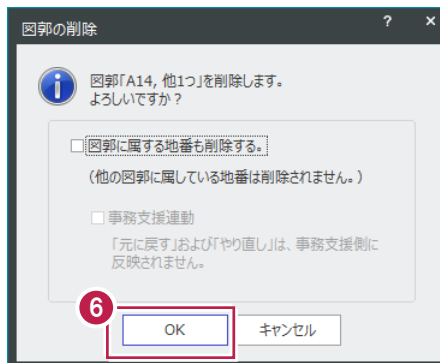
4 [OK] をクリックします。



5 ここでは「A14」「A15」の図郭を削除するので、「A14」「A15」を選択し、右クリックして [削除] をクリックします。



6 確認のメッセージが表示されますので [OK] をクリックします。



2-4 公図から調査素図作成（調査前ステージ）

外周・字界を作成し、図郭を配置して調査素図を作成します。

■ 外周・字界を作成する

外周・字界を作成します。

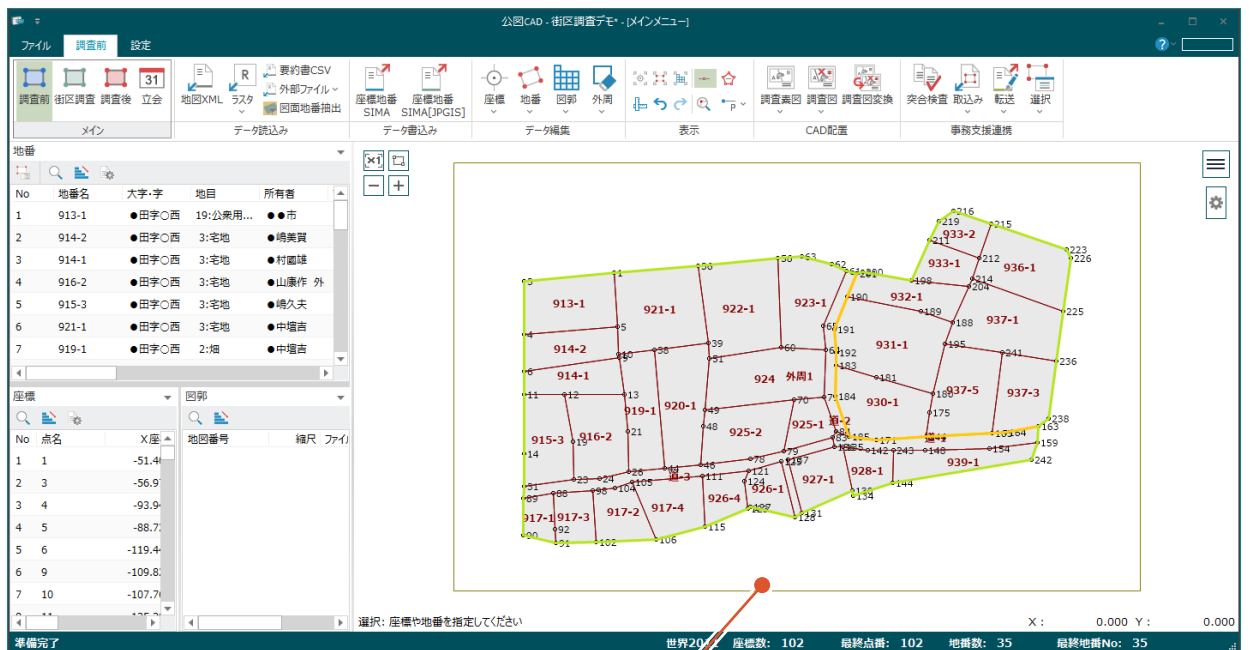
- 1 [データ編集] グループ – [外周] – [外周・字界の自動作成] をクリックします。



- 2 外周線の行政界の種類で「大字界」を選択します。



- 3 [作成] をクリックします。

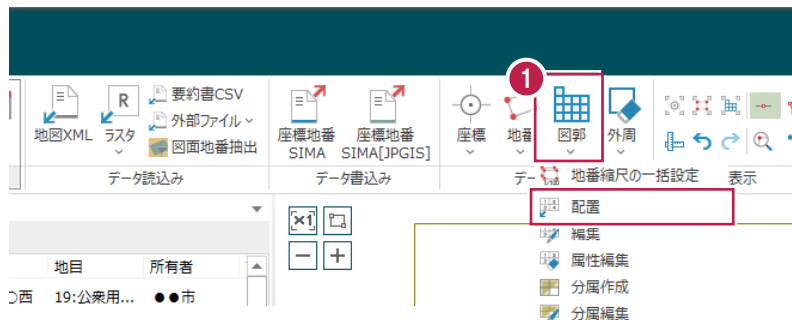


外周線が作成されます。

■ 図郭を配置する

図郭を配置します。

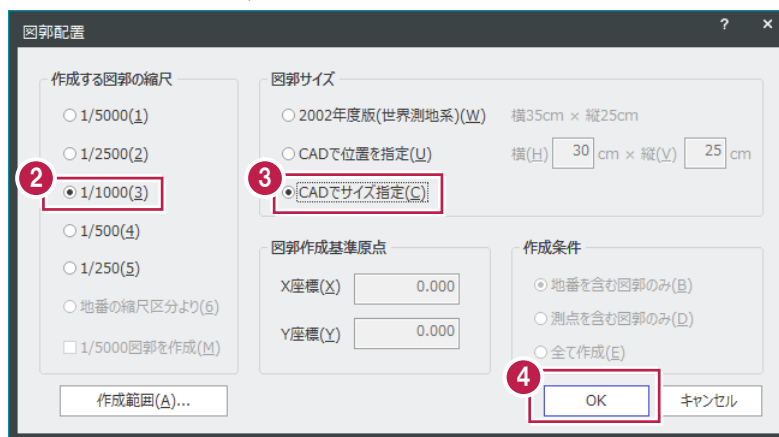
- 1 [データ編集] グループ - [図郭] - [配置] をクリックします。



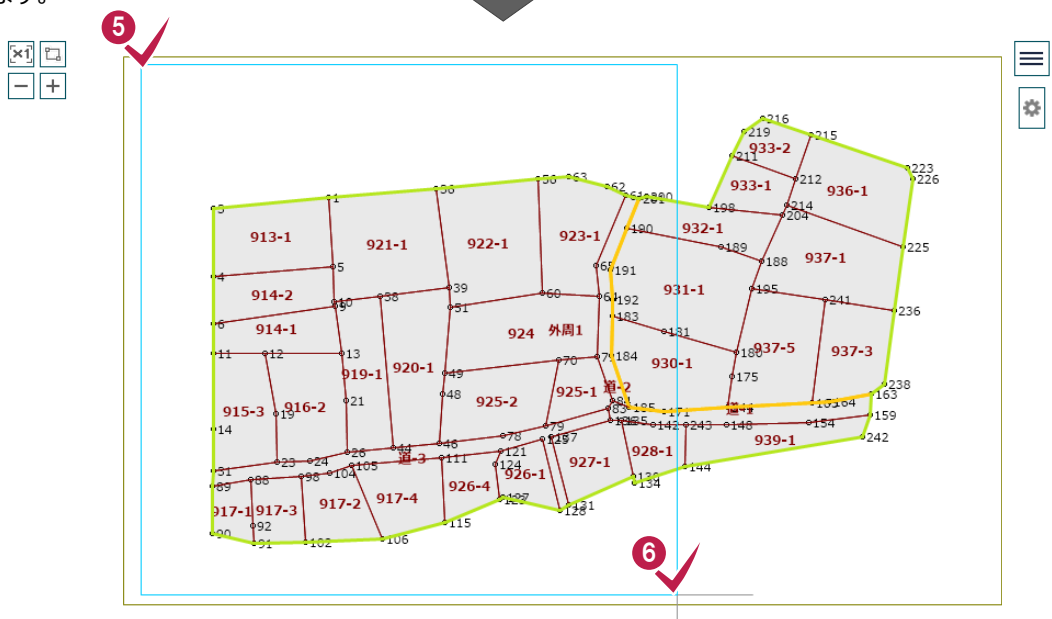
- 2 作成する図郭の縮尺で「1/1000」を選択します。

- 3 図郭サイズで「CADでサイズ指定」を選択します。

- 4 [OK] をクリックします。

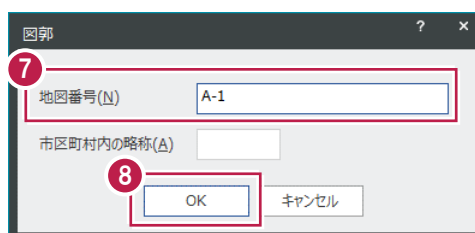


- 5 6 図郭の範囲を指定します。



- 7 地図番号を入力します。

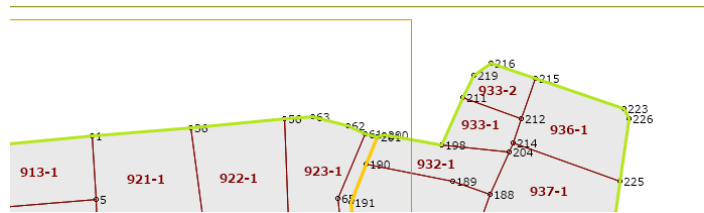
- 8 [OK] をクリックします。



■ 地番の色を設定する

表示設定で地番（長狭物）の色を設定します。

① [表示設定] をクリックします。

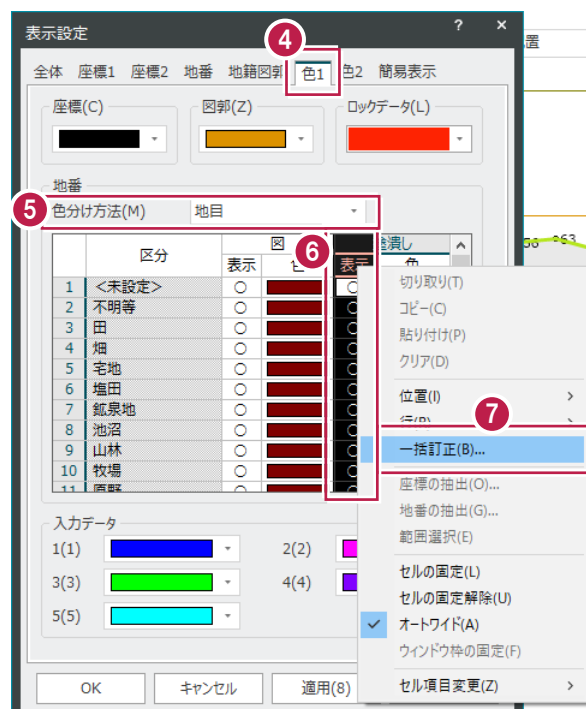


② [色 2] タブをクリックします。



③ ここでは、街区の色を変更します。

④ [色 1] タブをクリックします。



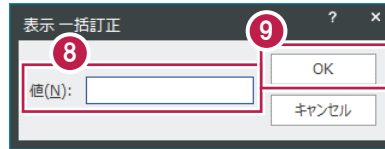
⑤ [色分け方法] を選択します。
ここでは、「地目」を選択します。

⑥ [塗潰し] の [表示] を選択します。

⑦ 右クリックして [一括訂正] をクリックします。

8 値を空白にします。

9 [OK] をクリックします。

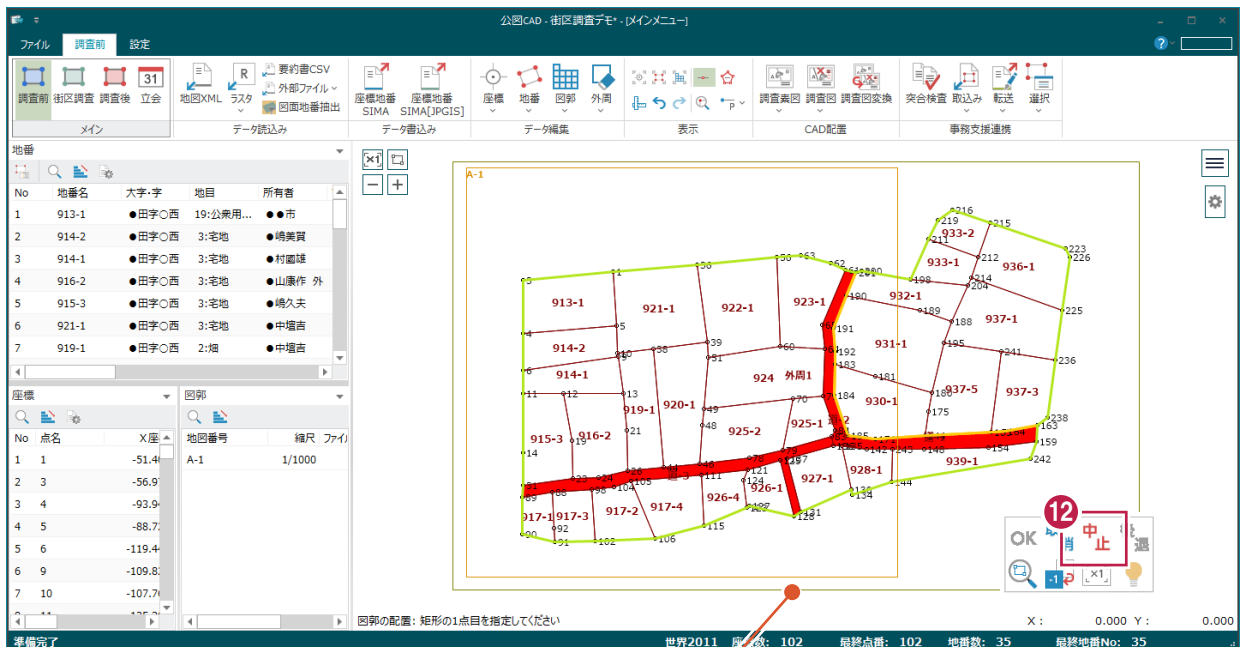


10 道路の塗潰しの [表示] を「○」、[色] を「赤」にします。

11 [OK] をクリックします。



12 処理を完了したら、右クリックして [中止] をクリックします。



道路が赤色で表示されます。

2-5 街区境界設定（街区調査ステージ）

街区を作成して、調査する街区境界を設定します。

■ 街区を自動作成する

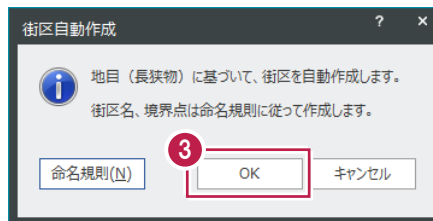
地目（長狭物）に基づいて、街区を自動作成します。地番の地目が設定されていることを確認してください。

① [メイン] グループ－ [街区調査] をクリックします。

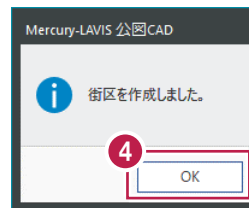
② [街区登録] グループ－ [自動作成] をクリックします。



③ [OK] をクリックします。



④ 街区の作成が完了すると、確認のメッセージが表示されますので [OK] をクリックします。



街区が作成されます。

■ 地番を指定して街区を作成する

街区を自動作成できないときは、地番を指定して街区を作成します。

ここでは街区「G-01」を削除して、地番指定で街区「G-05」を作成します。

① 削除する街区「G-01」を選択します。

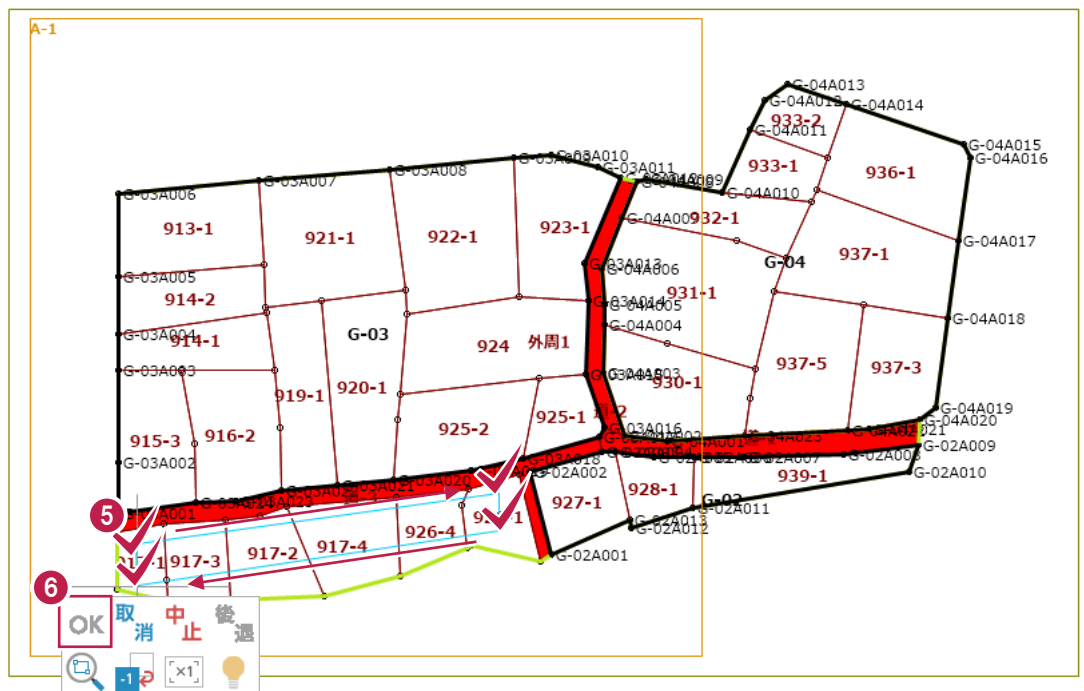
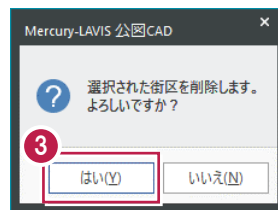
② 右クリックして「削除」をクリックします。

③ 確認のメッセージが表示されますので「はい」をクリックします。

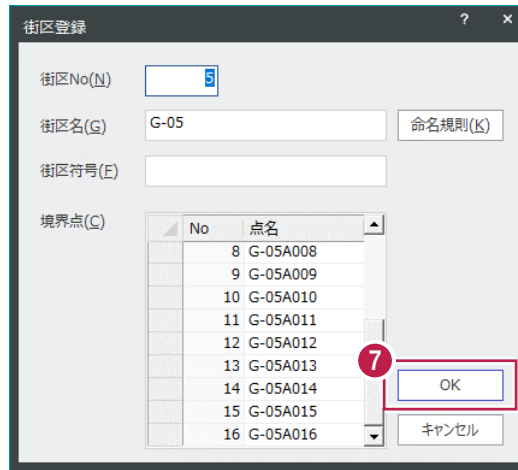
④ 「街区登録」グループ－「地番指定」をクリックします。

⑤ 街区を作成する地番を指定します。

⑥ 地番の指定を終了したら、右クリックして「OK」をクリックします。



- 7 街区 No、街区名、境界点などを確認して [OK] をクリックします。



街区が作成されます。

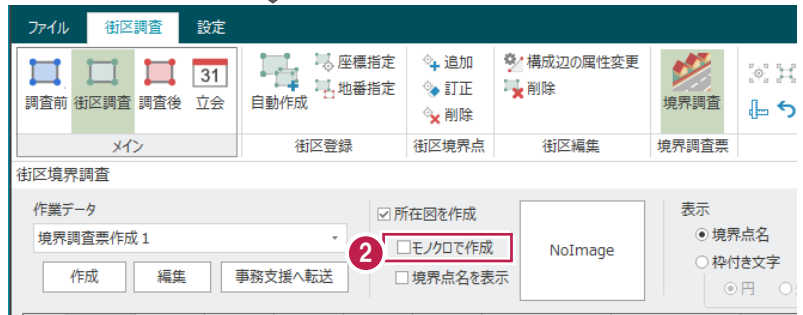
■ 調査する街区境界を設定する

調査する街区境界を設定します。
所在図は自動で作成されます。

- ① [境界調査票] グループ [境界調査] をクリックします。



- ② 所在図をモノクロで作成する場合は [モノクロで作成] のチェックをオンにします。
ここではオフで説明します。



- ③④⑤ 境界を調査する地番を指定します。

所在図をプレビュー表示して確認することができます。(P18の補足参照)

街区境界調査

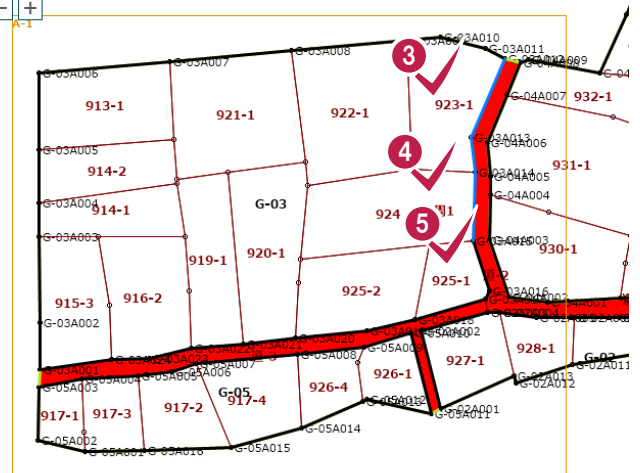
作業データ
境界調査票作成 1

所在図を作成
 モノクロで作成
 境界点名を表示

表示
 境界点名
 移付き文字
 円 矩形

No.	民地No	民地名	公有地No	公有地名	街区No	街区名	境界点名	ファイル名
1	10	923-1	32	道-2	3	G-03	(12),(13),(14)	G-03_923-1_道-2.
2	11	924	32	道-2	3	G-03	(14),(15)	G-03_924_道-2.br
3	13	925-1			3	G-03		

地番を指定すると、民地、境界の公有地が設定されます。
複数の境界の公有地がある場合は、公有地は自動で設定されません。



- ⑥ 境界の公有地が複数ある場合は、公有地を指定します。

街区境界調査

作業データ
境界調査票作成 1

所在図を作成
 モノクロで作成
 境界点名を表示

表示
 境界点名
 移付き文字
 円 矩形

No.	民地No	民地名	公有地No	公有地名	街区No	街区名	境界点名	ファイル名
1	10	923-1	32	道-2	3	G-03	(12),(13),(14)	G-03_923-1_道-2.
2	11	924			3	G-03	(14),(15)	G-03_924_道-2.br
3	13	925-1	32	道-2	3	G-03	(15),(16)	G-03_925-1_道-2.
4	13	925-1						

境界の公有地が設定されます。



7 8 9 10 境界の公有地が複数ある場合は、続けて民地、公有地を指定します。

No.	民地No.	民地名	公有地No.	公有地名	街区No.	街区名	境界点名	ファイル名
1	10	923-1	32	道-2	3	G-03	(12),(13),(14)	G-03_923-1_道-2.
3	13	925-1	32	道-2	3	G-03	(14),(15)	G-03_924_道-2.br
4	13	925-1	33	道-1	3	G-03	(15),(16)	G-03_925-1_道-1.
5	13	925-1	34	道-3	3	G-03	(16),(17)	G-03_925-1_道-1.

11 同様に、境界を調査する民地、公有地を指定します。

No.	民地No.	民地名	公有地No.	公有地名	街区No.	街区名	境界点名	ファイル名
6	12	925-2	34	道-3	3	G-03	(17),(18)	G-03_925-1_道-3.
7	8	920-1	34	道-3	3	G-03	(18),(19),(20)	G-03_925-2_道-3.
8	7	919-1	34	道-3	3	G-03	(20),(21)	G-03_920-1_道-3.
9	4	916-2	34	道-3	3	G-03	(21),(22)	G-03_919-1_道-3.
10	5	915-3	34	道-3	3	G-03	(22),(23),(24)	G-03_916-2_道-3.

12 境界を調査する民地、公有地の指定を終了したら、[境界調査票] グループ [境界調査] をクリックします。

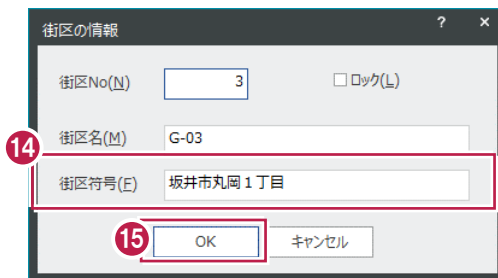
No.	民地No.	民地名	公有地No.	公有地名	街区No.	街区名	境界点名	ファイル名
1	10	923-1	32	道-2	3	G-03	(12),(13),(14)	G-03_923-1_道-2.
2	11	924	32	道-2	3	G-03	(14),(15)	G-03_924_道-2.br
3	13	925-1	32	道-2	3	G-03	(15),(16)	G-03_925-1_道-2.
4	13	925-1	33	道-1	3	G-03	(16),(17)	G-03_925-1_道-1.
5	13	925-1	34	道-3	3	G-03	(17),(18)	G-03_925-1_道-3.
6	12	925-2	34	道-3	3	G-03	(18),(19),(20)	G-03_925-2_道-3.
7	8	920-1	34	道-3	3	G-03	(20),(21)	G-03_920-1_道-3.
8	7	919-1	34	道-3	3	G-03	(21),(22)	G-03_919-1_道-3.

- 13 調査する街区を選択し、右クリックして「街区の情報」をクリックします。



- 14 街区符号を入力します。

- 15 [OK] をクリックします。

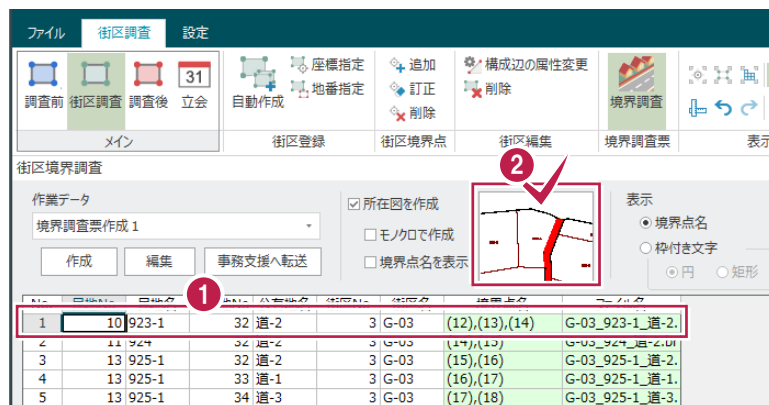


補足+

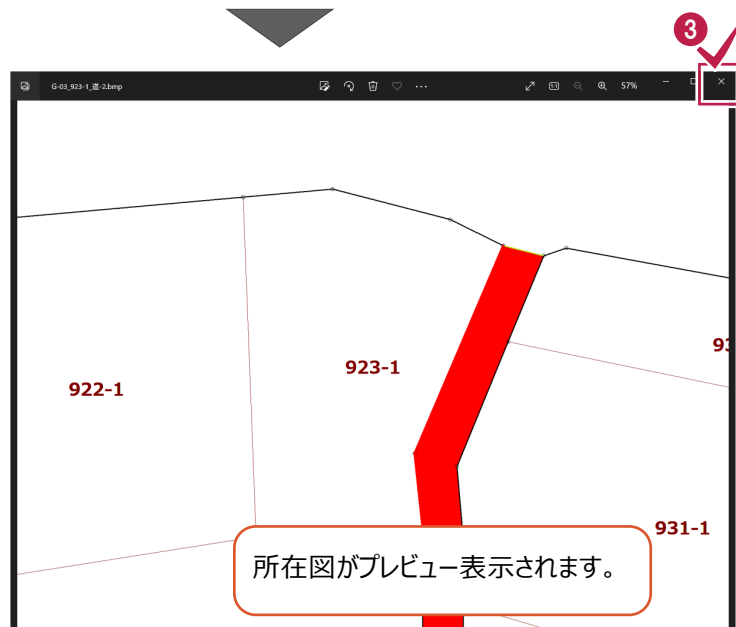
所在図をプレビューする

所在図をプレビューして確認します。

- 1 所在図をプレビューする地番を指定します。
- 2 所在図のサムネイルをクリックします。



- 3 確認を終了したら、右上の「閉じる」をクリックします。



2-6 立ち会い日程作成（立会ステージ）

立ち会い日程を作成します。

■ 立ち会い日程を作成する

立ち会い日程を作成します。

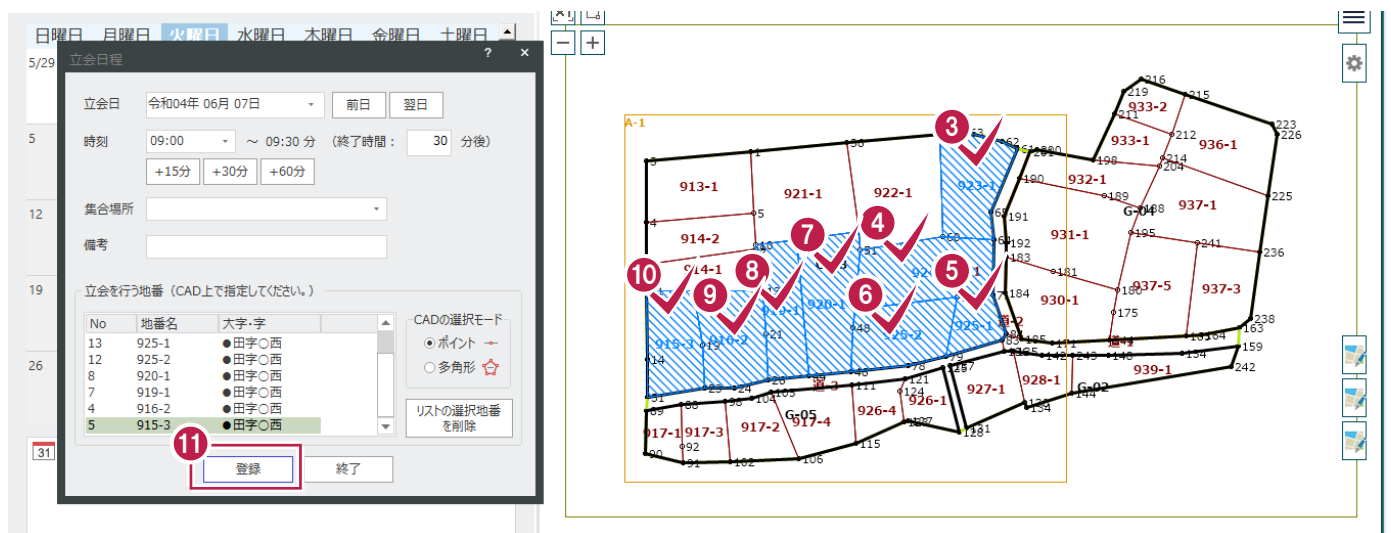
① [メイン] グループ - [立会] をクリックします。

② 立会日をダブルクリックします。

③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩

立ち会う地番を指定します。

⑪ 地番の指定を終了したら [登録] をクリックします。



⑫ [終了] をクリックします。



2-7 街区調査データを事務支援へ転送（街区調査ステージ）

街区調査のデータを事務支援へ転送します。

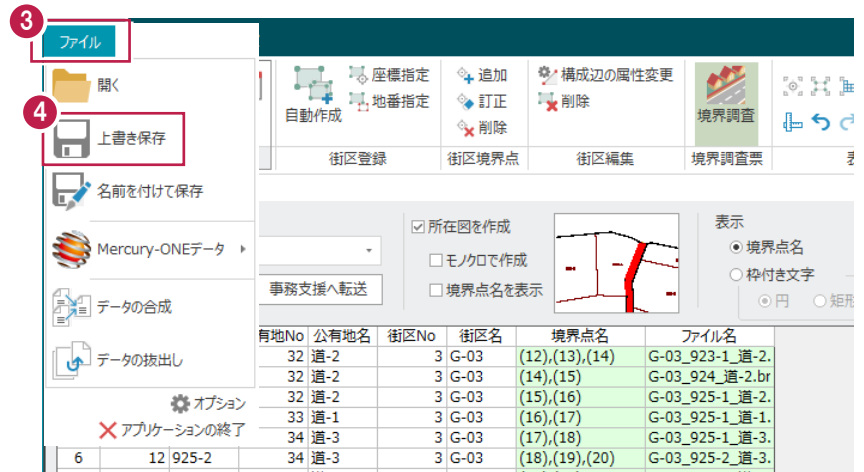
■ 街区調査のデータを保存する

街区調査のデータを保存します。

- 1 [メイン] グループー [街区調査] をクリックします。
- 2 [境界調査票] グループー [境界調査] をクリックします。



- 3 [ファイル] をクリックします。
- 4 [上書き保存] をクリックします。



- 5 保存するデータ名を入力します。
- 6 [保存] をクリックします。



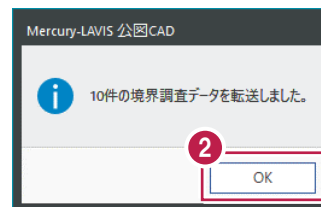
■ 事務支援ヘデータを転送する

事務支援へ街区調査のデータを転送します。

- 1 「事務支援へ転送」をクリックします。

No.	民地No	民地名	公有地No	公有地名	街区No	街区名	境界点名	ファイル名
1	10	923-1	32	道-2	3	G-03	(12),(13),(14)	G-03_923-1_道-2.
2	11	924	32	道-2	3	G-03	(14),(15)	G-03_924_道-2.br
3	13	925-1	32	道-2	3	G-03	(15),(16)	G-03_925-1_道-2.
4	13	925-1	33	道-1	3	G-03	(16),(17)	G-03_925-1_道-1.
5	13	925-1	34	道-3	3	G-03	(17),(18)	G-03_925-1_道-3.
6	12	925-2	34	道-3	3	G-03	(18),(19),(20)	G-03_925-2_道-3.
7	8	920-1	34	道-3	3	G-03	(20),(21)	G-03_920-1_道-3.
8	7	919-1	34	道-3	3	G-03	(21),(22)	G-03_919-1_道-3.
9	4	916-2	34	道-3	3	G-03	(22),(23),(24)	G-03_916-2_道-3.
10	5	915-3	34	道-3	3	G-03	(24),(1)	G-03_915-3_道-3.
11								

- 2 転送が完了すると、確認のメッセージが表示されますので「OK」をクリックします。

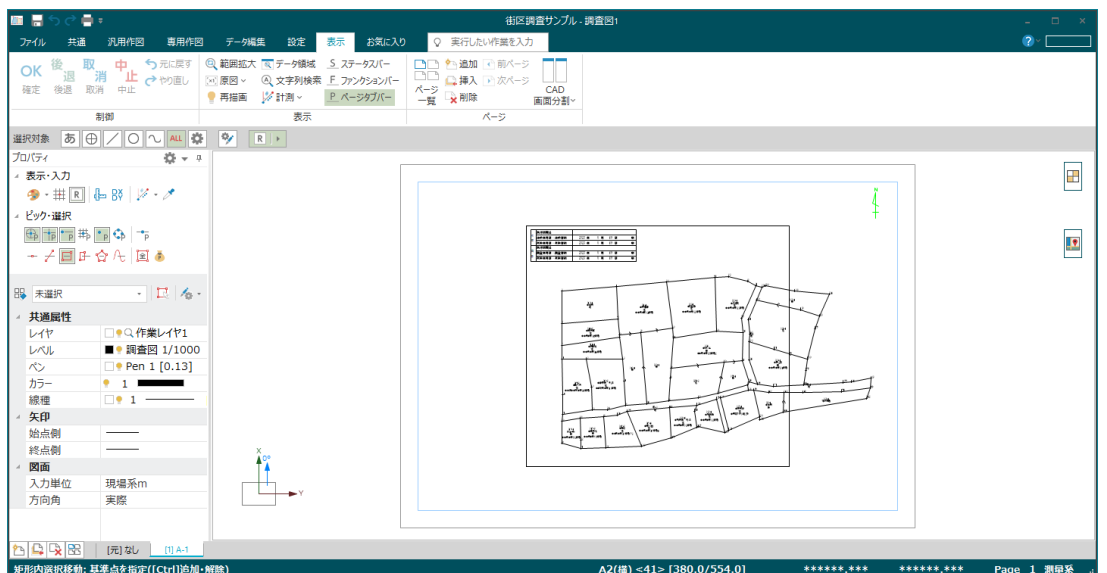
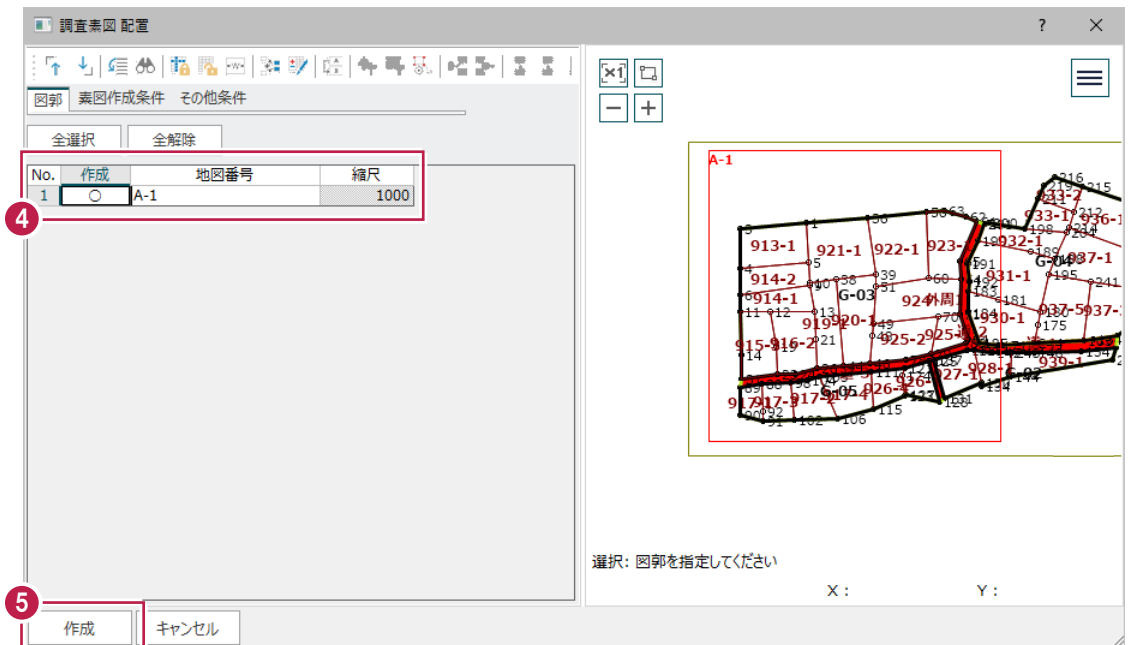
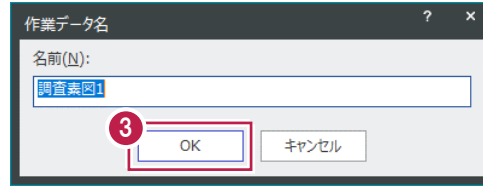


- 3 「境界調査票」グループの「境界調査」をクリックして、境界調査の作業を終了します。

2-8 調査素図作成（調査前ステージ）

外周・字界を作成し、図郭を配置して調査素図を作成します。

- ① [メイン] グループ－ [調査前] をクリックします。
- ② [CAD 配置] グループ－ [調査素図] － [作成] をクリックします。
- ③ 名前を確認して [OK] をクリックします。
- ④ 調査素図を作成する図郭を選択します。
[作成] を「○」にします。
- ⑤ [作成] をクリックします。



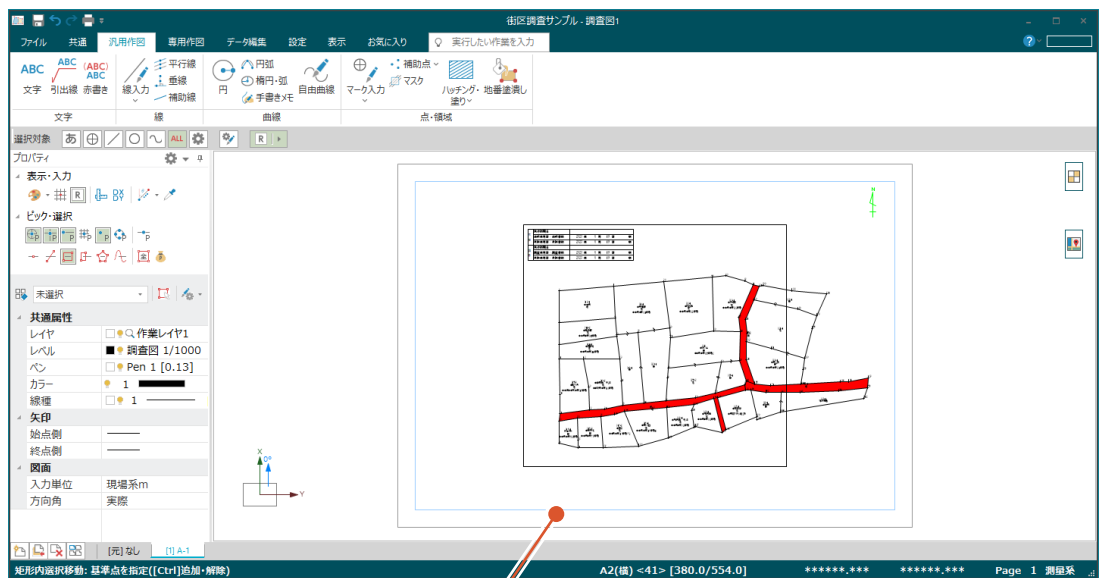
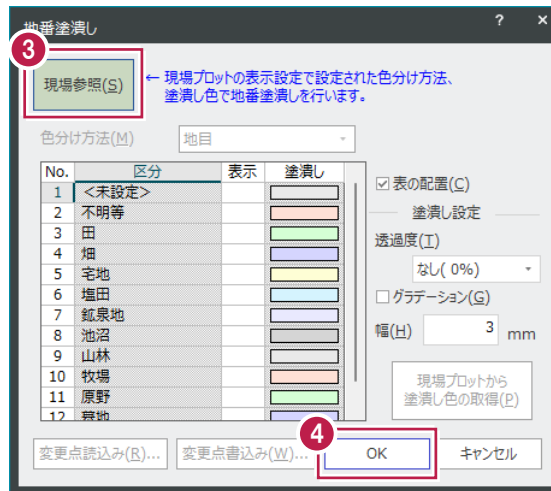
① [汎用図] タブをクリックします。

② [点・領域] グループ— [地番塗潰し] をクリックします。



③ [現場参照] をクリックします。

④ [OK] をクリックします。



現場プロットの表示設定の色分け方法、
塗潰し色で地番が表示されます

3

事務支援（GE 工程）

事務支援で街区境界調査票を作成します。

3-1 街区境界調査票の作成

事務支援で街区境界調査票を作成します。

- 1 事務支援で「帳票」タブをクリックします。



- 2 「工程」で「14条・街区・その他」を選択します。
- 3 「街区調査」をダブルクリックします。
- 4 「境界調査票」をクリックします。
- 5 「全選択」をクリックします。
- 6 「街区番号」のチェックが全て ON になったことを確認します。
- 7 帳票のタイプ、帳票名などを確認します。
- 8 「設定」をクリックします。

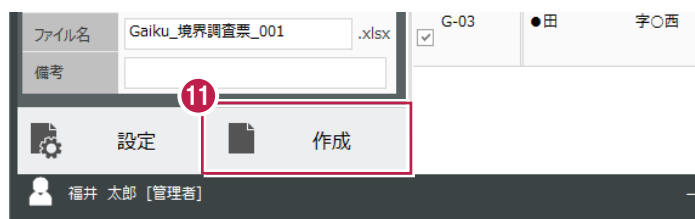


9 出力設定を確認します。

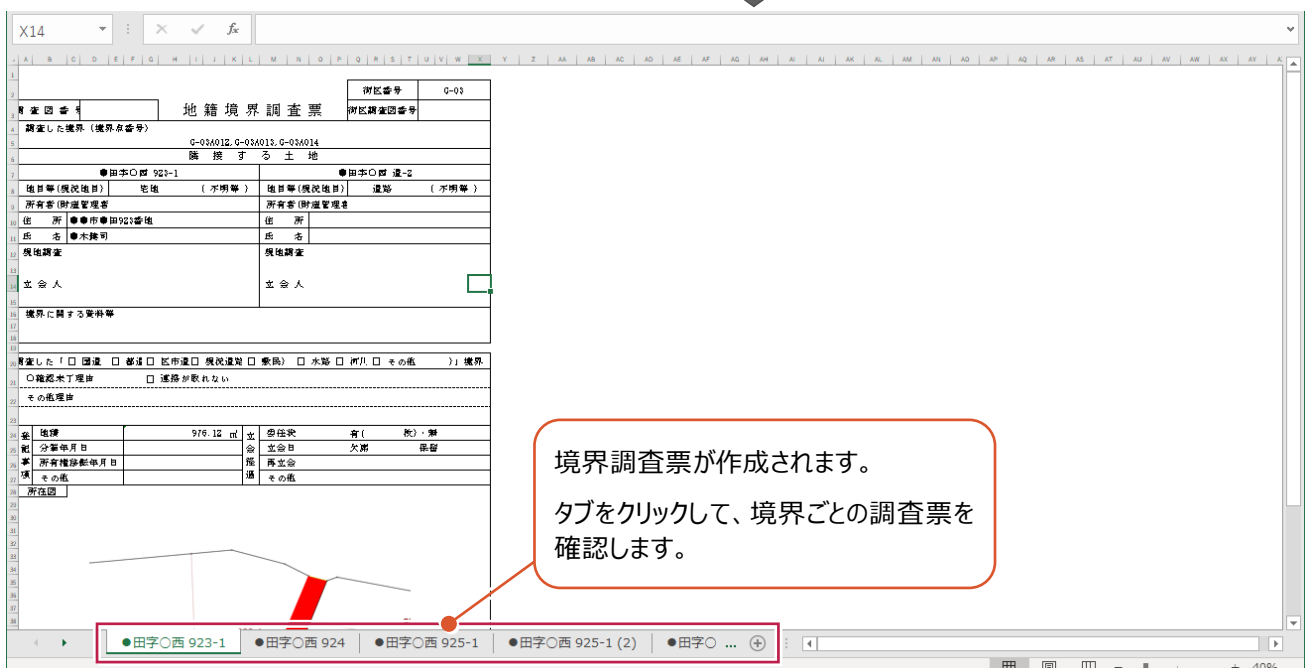
10 [OK] をクリックします。



11 [作成] をクリックします。



12 [OK] をクリックします。



4

公図 CAD (GFⅡ-2 工程)

公図CADで街区境界未定線を設定します。

4-1 街区境界未定線の設定

街区境界未定線を設定します。

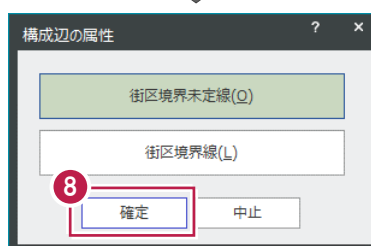
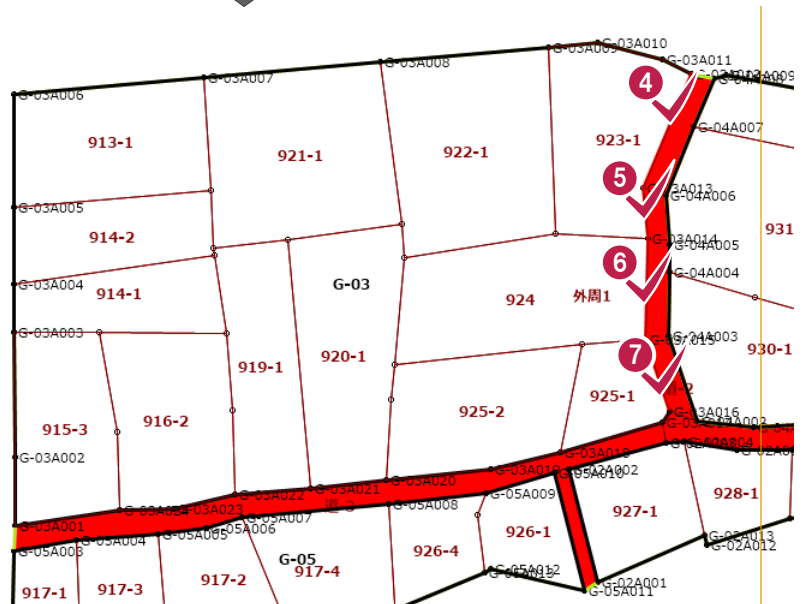
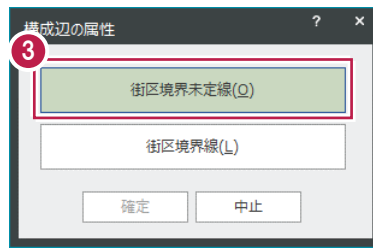
① 公図 CAD で [メイン] グループ [街区調査] をクリックします。

② [街区編集] グループ [構成辺の属性変更] をクリックします。

③ [街区境界未定線] をクリックします。

④⑤⑥⑦ 街区境界未定線をクリックします。

⑧ 街区境界未定線の設定を終了したら [確定] をクリックします。



5

地籍計算 CAD

地籍計算CADで街区境界調査図を作成します。

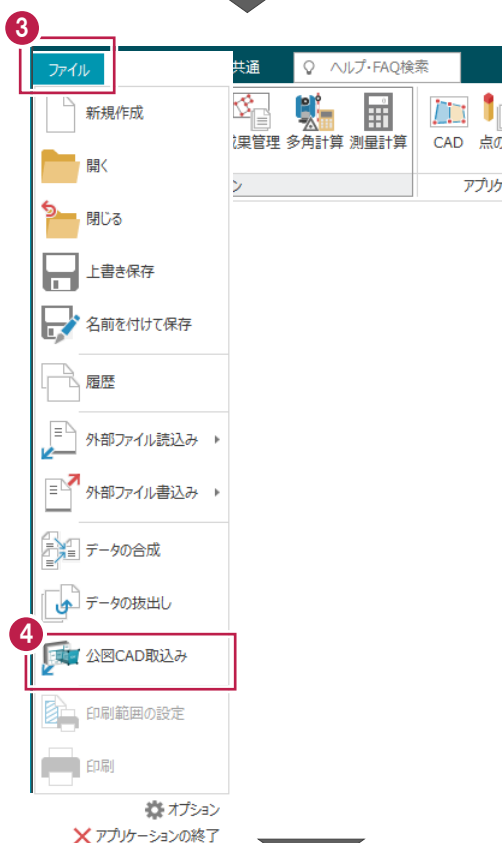
5-1 公図CADの取り込み

地籍計算CADを起動して、公図CADのデータを取り込みます。

- 1 データ管理画面で、地区をダブルクリックします。
- 2 [地籍計算・CAD] をクリックします。
地籍計算・CAD が起動します。



- 3 [ファイル] をクリックします。
- 4 [公図 CAD 取込み] をクリックします。



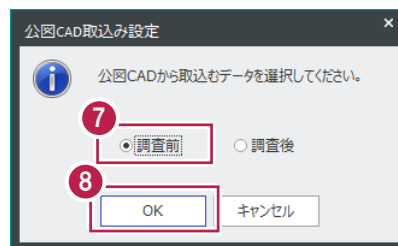
5 取り込む公図 CAD のデータを選択します。

6 [開く] をクリックします。

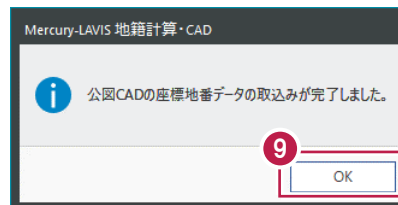


7 [調査前] を選択します。
(街区も取り込まれます。)

8 [OK] をクリックします。



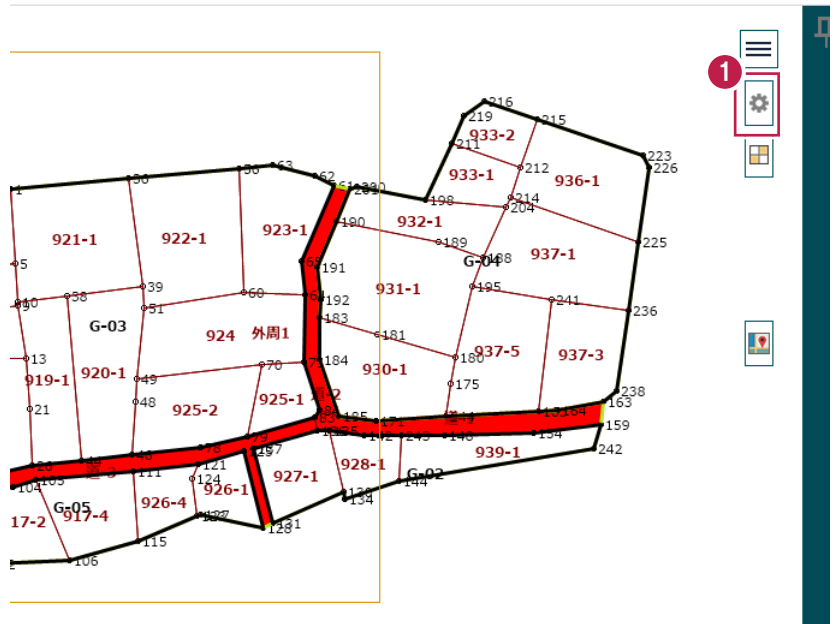
9 取り込みが完了すると、確認のメッセージが表示されますので [OK] をクリックします。



5-2 現場プロット図の表示設定

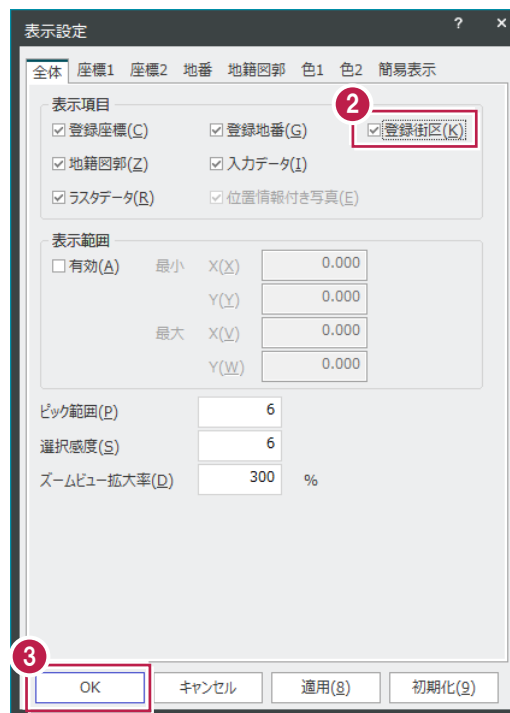
現場プロット図に街区を表示します。

- 1 [表示設定] をクリックします。



- 2 [全体] タブの [登録街区] のチェックをオンにします。

- 3 [OK] をクリックします。



補足

街区点名の表示について

街区点名を表示の有無は [座標1] タブの [街区点名] で設定することができます。



5-3 調査結果を座標管理、地番管理に反映

調査結果を座標管理、地番管理に反映します。ここでは調査後の街区線上に測点を移動する例を説明します。

① [メイン] グループ [座標管理] をクリックします。

② [座標編集] グループ [CAD 編集] - [線上移動] をクリックします。

点番	点名	X座標	Y座標	Z座標	マーク	杭種	図根点種別
1	1	-51.404	-573.281	0.000	◎	1.0-1-1	
2	3	-56.979	-635.719	0.000	◎	1.0-1-1	
3	4	-93.941	-635.668	0.000	◎	1.0-1-1	
4	5	-88.727	-570.905	0.000	◎	1.0-1-1	
5	6	-119.449	-635.635	0.000	◎	1.0-1-1	
6	9	-109.823	-569.727	0.000	◎	1.0-1-1	
7	10	-107.766	-569.833	0.000	◎	1.0-1-1	
8	11	-135.306	-635.613	0.000	◎	1.0-1-1	
9	12	-135.425	-607.578	0.000	◎	1.0-1-1	
10	13	-135.593	-565.672	0.000	◎	1.0-1-1	
11	14	-176.527	-635.202	0.000	◎	1.0-1-1	
12	19	-168.223	-601.817	0.000	◎	1.0-1-1	
13	21	-161.197	-563.814	0.000	◎	1.0-1-1	
14	23	-194.085	-600.807	0.000	◎	1.0-1-1	
15	24	-193.706	-583.093	0.000	◎	1.0-1-1	
16	26	-188.954	-562.707	0.000	◎	1.0-1-1	
17	31	-199.171	-635.233	0.000	◎	1.0-1-1	

③④ 移動する線の始点、終点をクリックします。

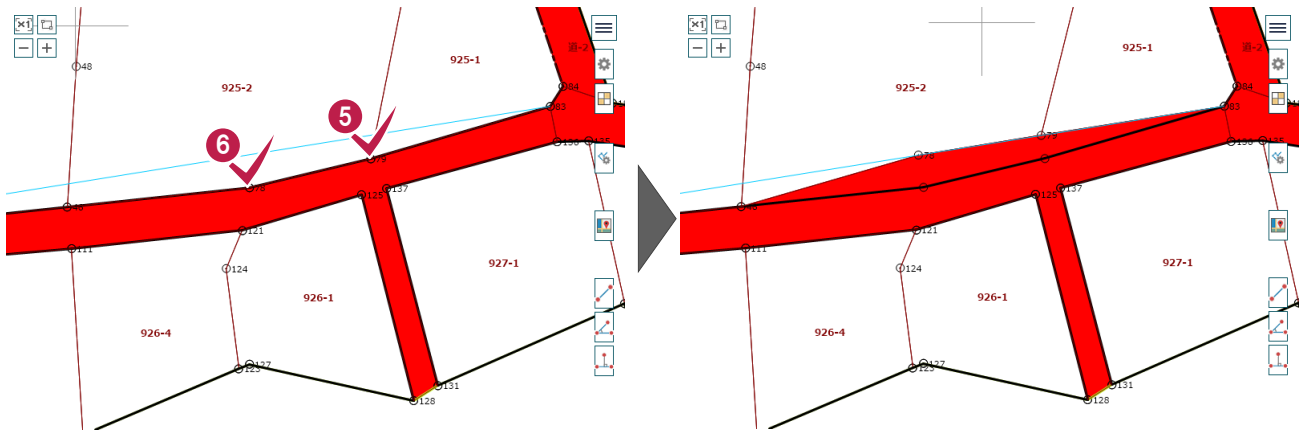
現場プロット

線上移動: 移動する測点を指定してください

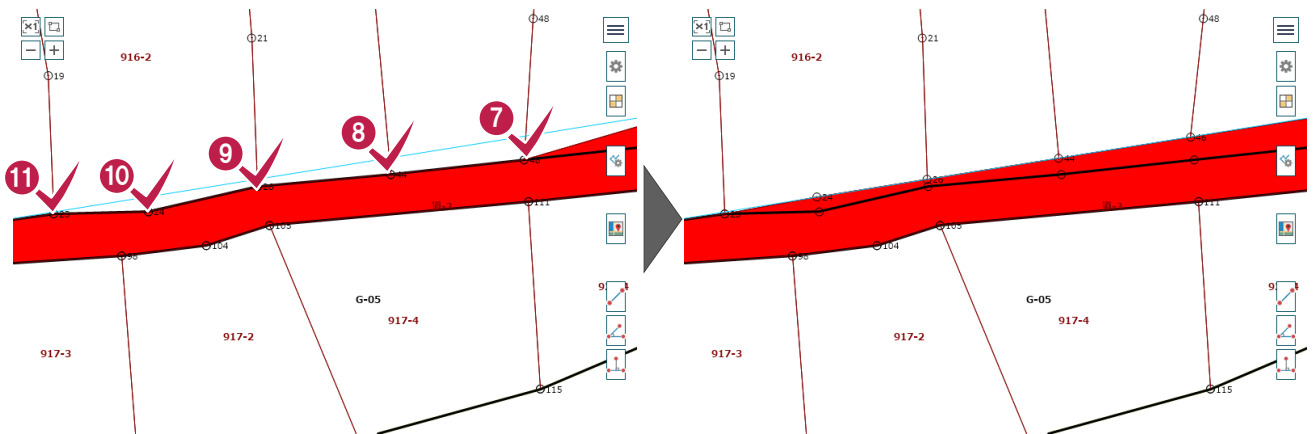
X: 0.000 Y: 0.000

世界2011 座標数: 178 最終点番: 194 地番数: 39 最終地番No: 40

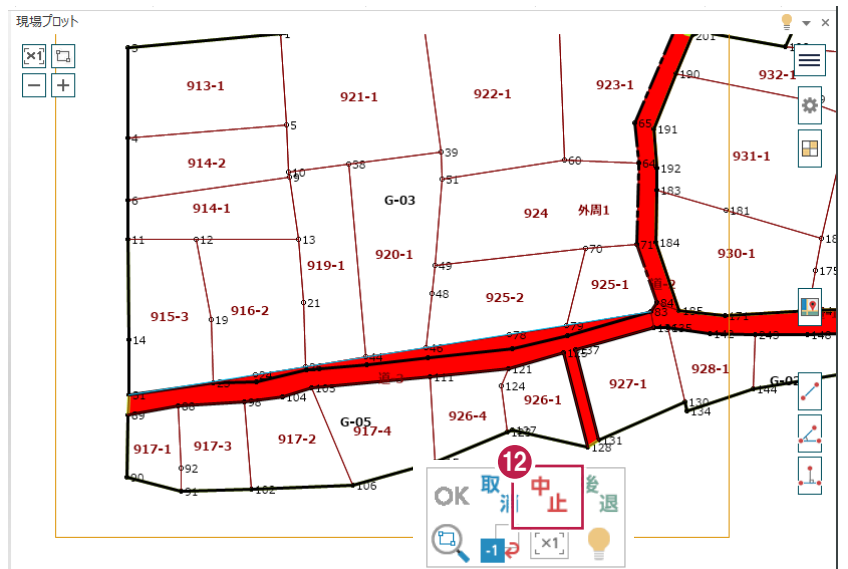
5 6 指定した線上に移動する測点をクリック
します。



7 8 9 10 11 同様に移動する測点をすべて指定し
ます。



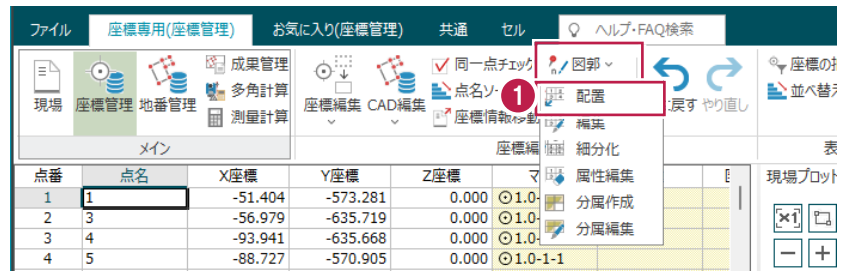
12 測点の移動を完了したら、右クリックして
[中止] をクリックします。



5-4 図郭配置

図郭を配置します。

- 1 [座標編集] グループ [図郭] - [配置] をクリックします。

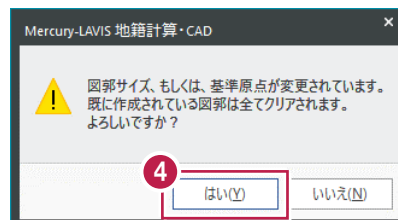


- 2 作成する図郭の縮尺を選択します。

- 3 [OK] をクリックします。

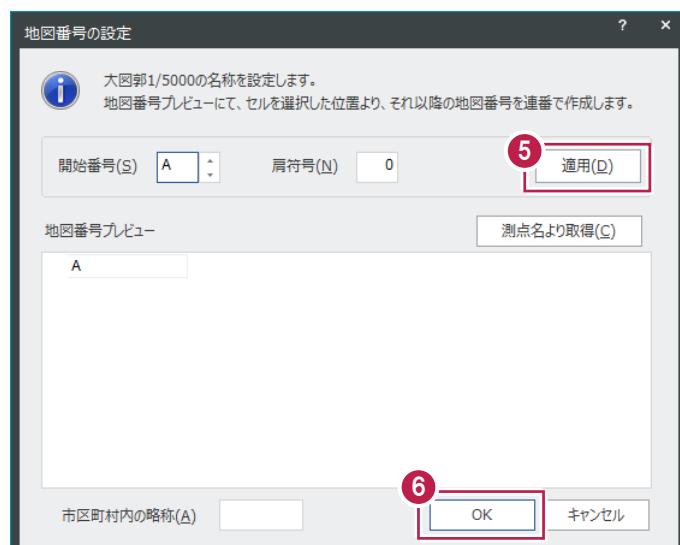


- 4 確認のメッセージが表示されますので [はい] をクリックします。



- 5 開始番号、肩符号を確認して [適用] をクリックします。

- 6 [OK] をクリックします。



Mercury-LAVIS 地籍計算・CAD - 新現場 - [メインメニュー]

ファイル 座標専用(座標管理) お気に入り(座標管理) 共通 セル ヘルプ・FAQ検索

現場管理 座標管理 地番管理 測量計算 成果管理 多角計算 座標編集 CAD編集 座標編集 点名ソート リンク 元に戻す やり直し 座標の抽出 並べ替え 表示 デフォルト マーク 抗種設定 図根点種別設定 詳細設定 地図XML 地理院ファイル SIMA 座標地番 SIMA 計算書作成

点番	点名	X座標	Y座標	Z座標	マーク	抗種
1	1	-51.404	-573.281	0.000	⊙1.0-1-1	
2	3	-56.979	-635.719	0.000	⊙1.0-1-1	
3	4	-93.941	-635.668	0.000	⊙1.0-1-1	
4	5	-88.727	-570.905	0.000	⊙1.0-1-1	
5	6	-119.449	-635.635	0.000	⊙1.0-1-1	
6	9	-109.823	-569.727	0.000	⊙1.0-1-1	
7	10	-107.766	-569.833	0.000	⊙1.0-1-1	
8	11	-135.306	-635.613	0.000	⊙1.0-1-1	
9	12	-135.425	-607.578	0.000	⊙1.0-1-1	
10	13	-135.593	-565.672	0.000	⊙1.0-1-1	
11	14	-176.527	-635.202	0.000	⊙1.0-1-1	
12	19	-168.223	-601.817	0.000	⊙1.0-1-1	
13	21	-161.197	-563.814	0.000	⊙1.0-1-1	
14	23	-194.085	-600.807	0.000	⊙1.0-1-1	
15	24	-190.908	-583.540	0.000	⊙1.0-1-1	
16	26	-187.612	-562.922	0.000	⊙1.0-1-1	

現場プロット

選択: 座標を指定してください X: 0.000 Y: 0.000

点名の入力 世界2011 座標数: 178 最終点番: 19 地番数: 39 最終地番No: 40 + 100%

図郭が配置されます。

5-5 外周線の作成

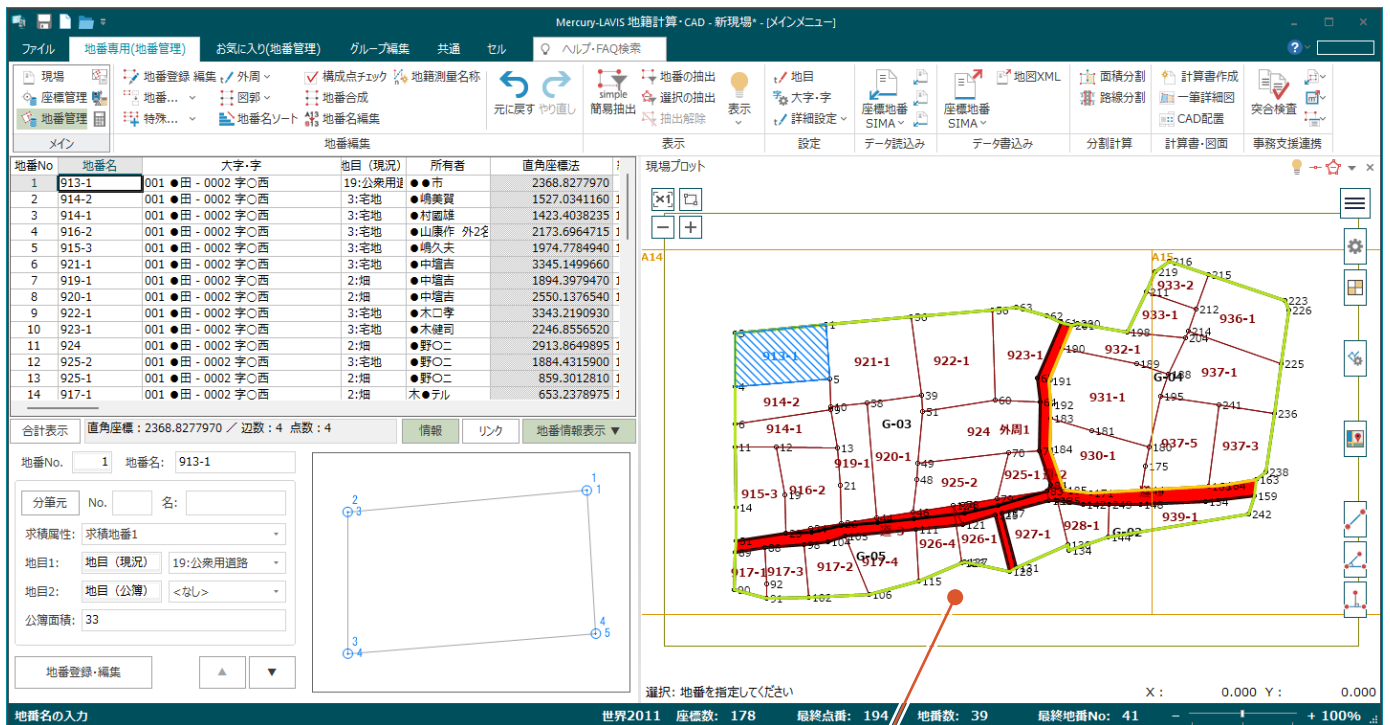
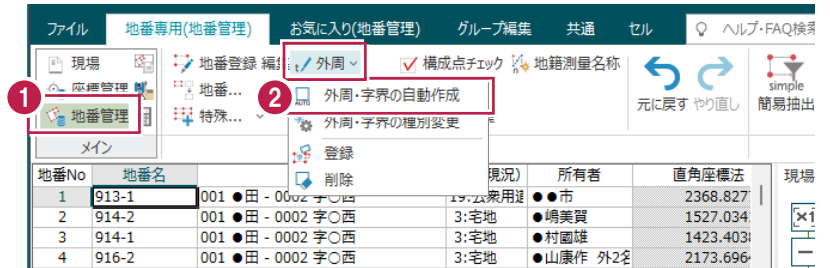
外周線を作成します。

① [メイン] グループ [地番管理] をクリックします。

② [地番編集] グループ [外周] - [外周・字界の自動作成] をクリックします。

③ [外周線の行政界の種類] で「大字界」を選択します。

④ [作成] をクリックします。



外周線が作成されます。

5-6 街区境界調査図の作成

街区境界調査図を作成します。

- 1 [メイン] グループ [現場] をクリックします。



- 2 [アプリケーション] グループ [CAD] をクリックします。



- 3 [新規作成] をクリックします。

- 4 [図面配置] タブをクリックします。

- 5 [配置] グループ [街区境界調査図] - [街区境界調査図配置] をクリックします。



6 作成する図郭を選択します。[作成]を「○」にします。

7 [作成] をクリックします。

No.	作成	図郭名称	縮尺	調査	測量
1	<input checked="" type="radio"/>	A14	1/1000		2022
2	<input type="radio"/>	A15	1/1000		2022
3	<input type="radio"/>				
4	<input type="radio"/>				
5	<input type="radio"/>				
6	<input type="radio"/>				
7	<input type="radio"/>				
8	<input type="radio"/>				
9	<input type="radio"/>				
10	<input type="radio"/>				
11	<input type="radio"/>				
12	<input type="radio"/>				
13	<input type="radio"/>				
14	<input type="radio"/>				
15	<input type="radio"/>				
16	<input type="radio"/>				
17	<input type="radio"/>				
18	<input type="radio"/>				
19	<input type="radio"/>				
20	<input type="radio"/>				
21	<input type="radio"/>				
22	<input type="radio"/>				
23	<input type="radio"/>				
24	<input type="radio"/>				
25	<input type="radio"/>				

整飾
 街区境界調査図名称(N) 坂井市
 ヒゲ範囲(H) 3.0 mm
 文字よけ(W)
 回転(R)

作成 保持 キャンセル

選択: 図郭を指定してください X: 0.000 Y: 0.000

新現場 - CAD1

実行したい作業を入力

プロパティ

- 表示・入力
- ピック・選択
- 未選択
- 共通属性
 - レイヤ 作業レイヤ1
 - レベル 街区境界調査図
 - ペン Pen 1 [0.13]
 - カラー 1
 - 線種 1
- 矢印
- 図面
 - 入力単位 現場系m
 - 方向角 実際

街区境界調査図

地形 <41> [250.0/350.0] ***** Page 1 測里采

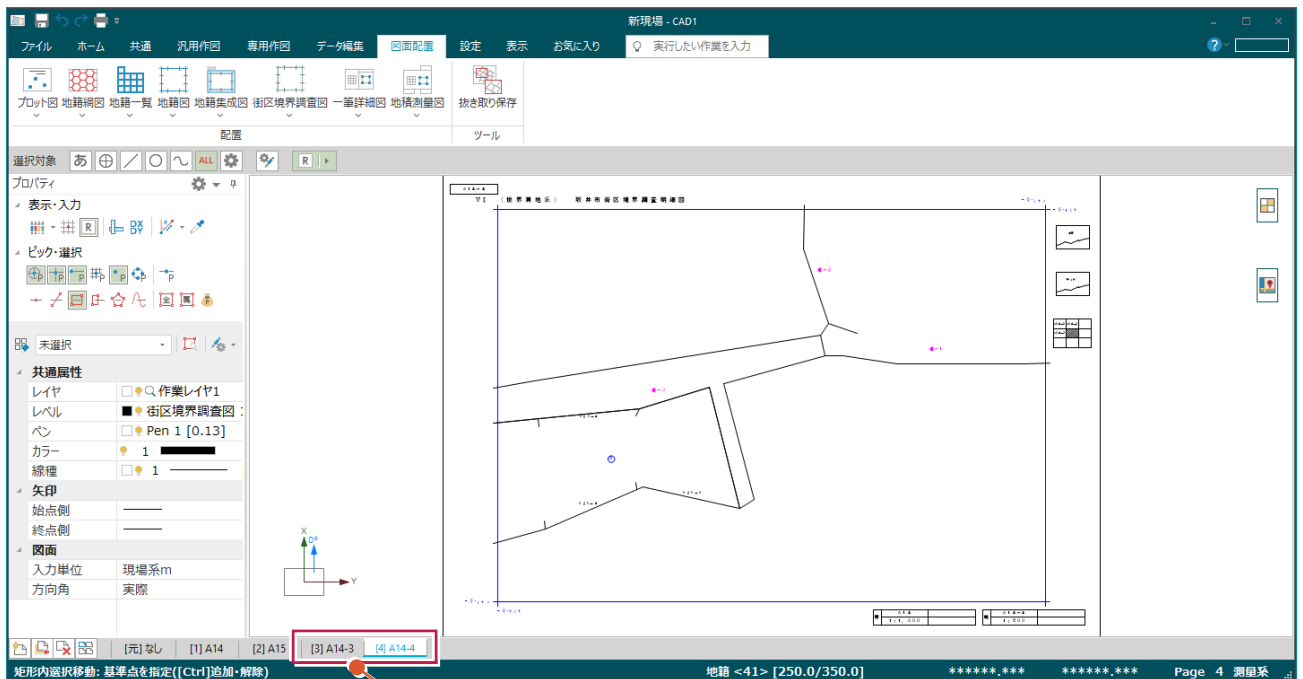
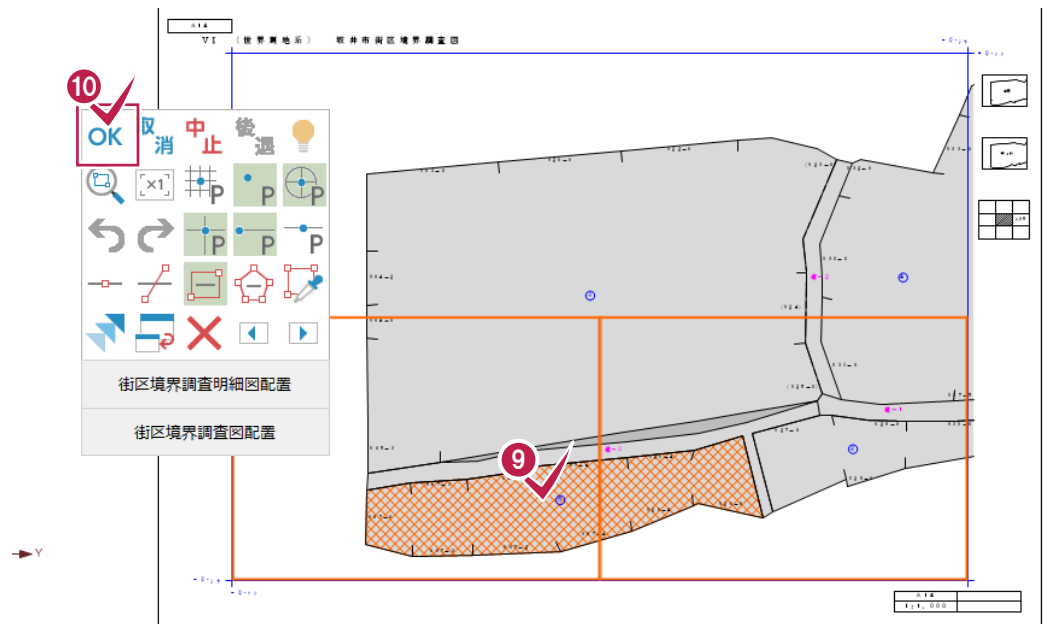
街区境界調査図が作成されます。

8 [配置] グループ [街区境界調査図] - [街区境界調査明細図配置] をクリックします。



9 抜き出す地番を指定します。

10 指定を完了したら、右クリックして [OK] をクリックします。



街区境界調査明細図が作成されます。
ページタブで表示を切り替えます。

6

地籍計算 CAD (GG 工程)

地籍計算CADで街区面積測定を行います。

6-1 街区面積測定観測計算書の作成

街区面積測定観測計算書を作成します。

- 1 [アプリケーション] グループ [地積測定] をクリックします。

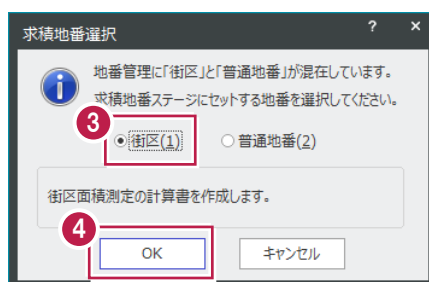


- 2 [新規作成] をクリックします。



- 3 [街区] を選択します。

- 4 [OK] をクリックします。



- 5 [計算書] グループ [計算書作成] をクリックします。



6 [プレビュー選択] をクリックします。

計算書の作成

共通 地積測定

名称(I): 計算書1

計算書名(C): 地積測定 計算書

現場名(N): 新現場

日付(D): 令和05年 06月 12日

計算書グループ(G)・タイプ(F)

地積計算簿

タイプ 1

開始ページ(P): 1

計算書作成(M)

計算書を保存する

計算書を保存しない

計算書プレビューを表示

イメージ図スタイル(I)...

座標・地番を登録する(R)

最新の計算書に上書きする(Q)

日付を空欄にする(S)

表紙を作成する(H)

成果(K)

フォント(E)

[ファイル]-[オプション]-[計算書]のフォント

フォントを指定 **M** MS 明朝 **Aa** ああアア 亜字

OK キャンセル

7 計算書グループで「地積測定観測計算書」を選択します。

8 計算書タイプで「街区面積測定観測計算書」を選択します。

9 [OK] をクリックします。

計算書プレビュー選択

計算書タイプを選択してください。

すべてのページを表示(A)

計算書グループ(G)

選 計算書グループ

- 地積計算簿
- 地積測定成果簿
- 地目別集計表
- 区域別集計表
- 地積測定精度管理表
- 汎用集計計算書
- 地積測定観測計算書**

計算書タイプ(E) ▼表示選択(D)

選 計算書タイプ

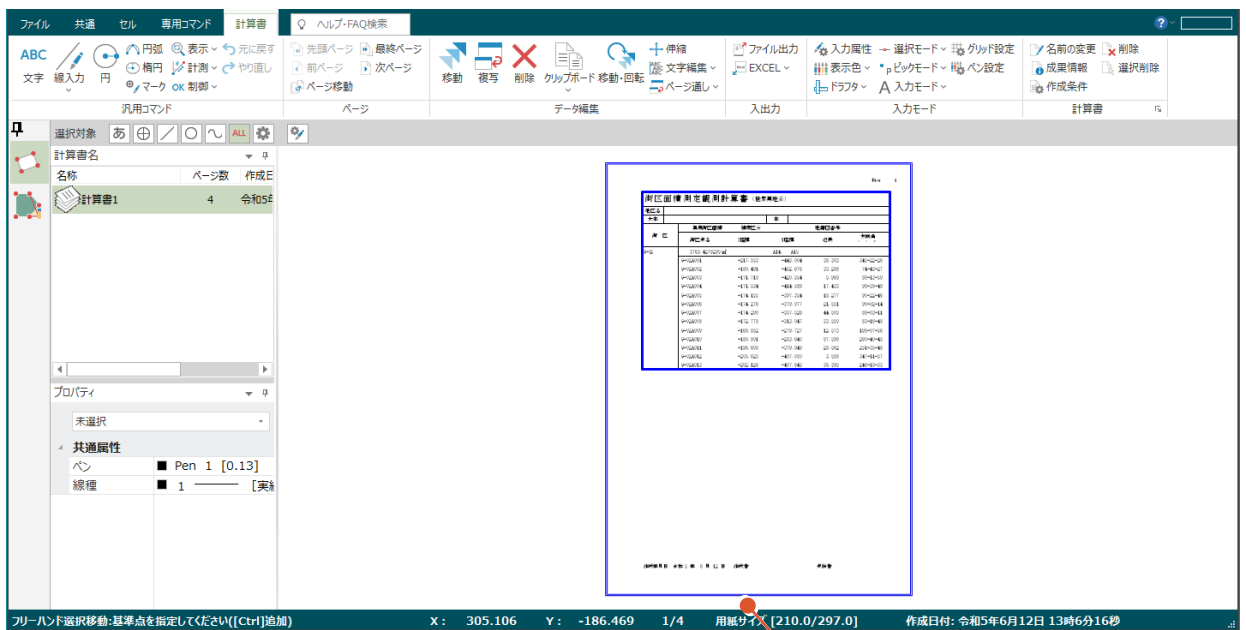
- 【H29年度版記載例】地積測...
- 【H29年度版記載例】地積測定観測計算書
- 街区面積測定観測計算書**

OK キャンセル

1/1 [210.0/297.0]

街区面積測定観測計算書 (世界算地)						
地積名		本		地積口番号		
街区	面積	面積	面積	地積	面積	面積
001	379.429200 m ²	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
002						
003						
004						
005						
006						
007						
008						
009						
010						
011						
012						
013						
014						

10 [OK] をクリックします。



街区面積測定観測計算書が作成されます。

6-2 街区面積測定成果簿の作成

街区面積測定成果簿を作成します。

① [専用コマンド] タブをクリックします。

② [計算書] グループ— [計算書作成] をクリックします。



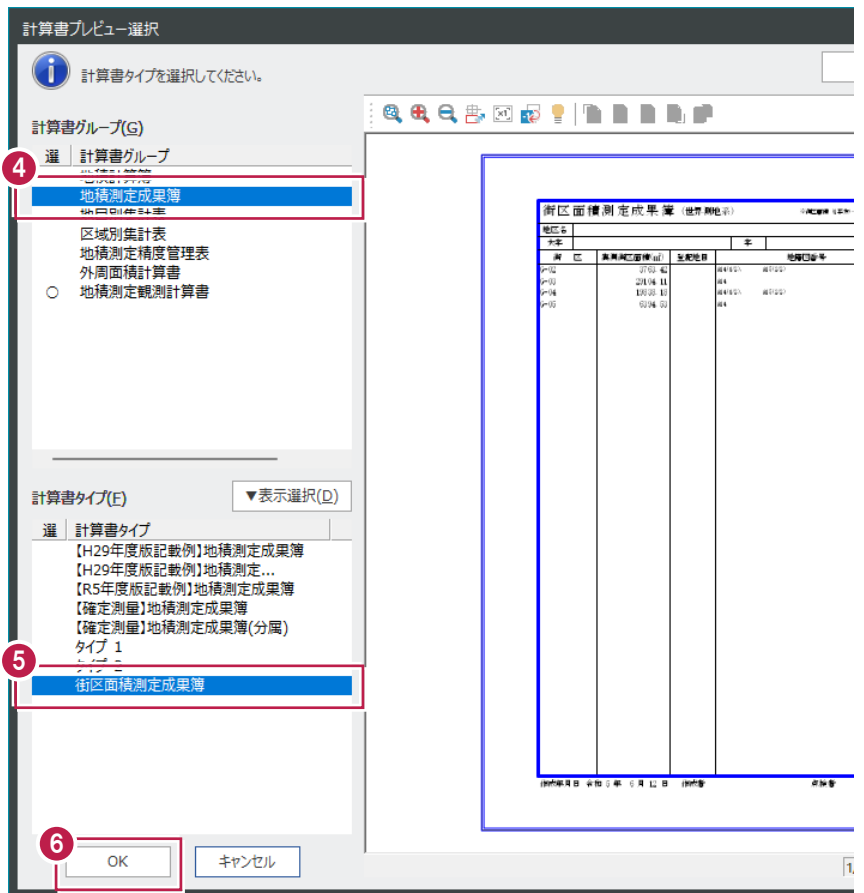
③ [プレビュー選択] をクリックします。



4 計算書グループで「地積測定成果簿」を選択します。

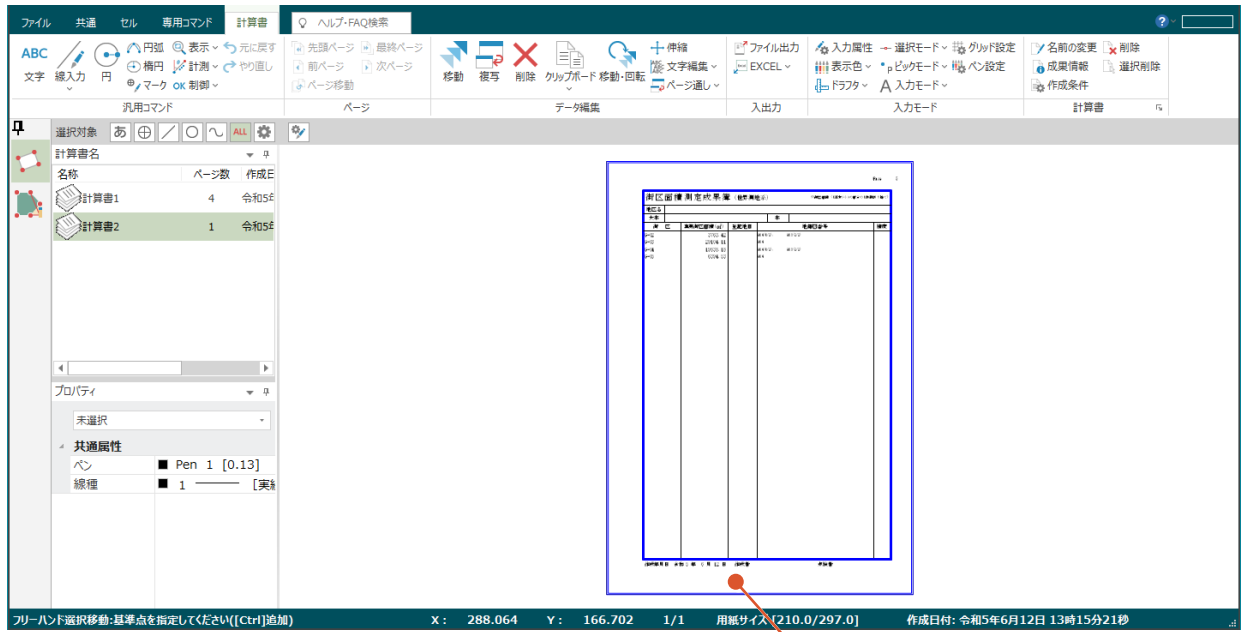
5 計算書タイプで「街区面積測定成果簿」を選択します。

6 [OK] をクリックします。



7 [OK] をクリックします。





街区面積測定成果簿が作成されます。

6-3 街区面積測定精度管理表の作成

街区面積測定精度管理表を作成します。

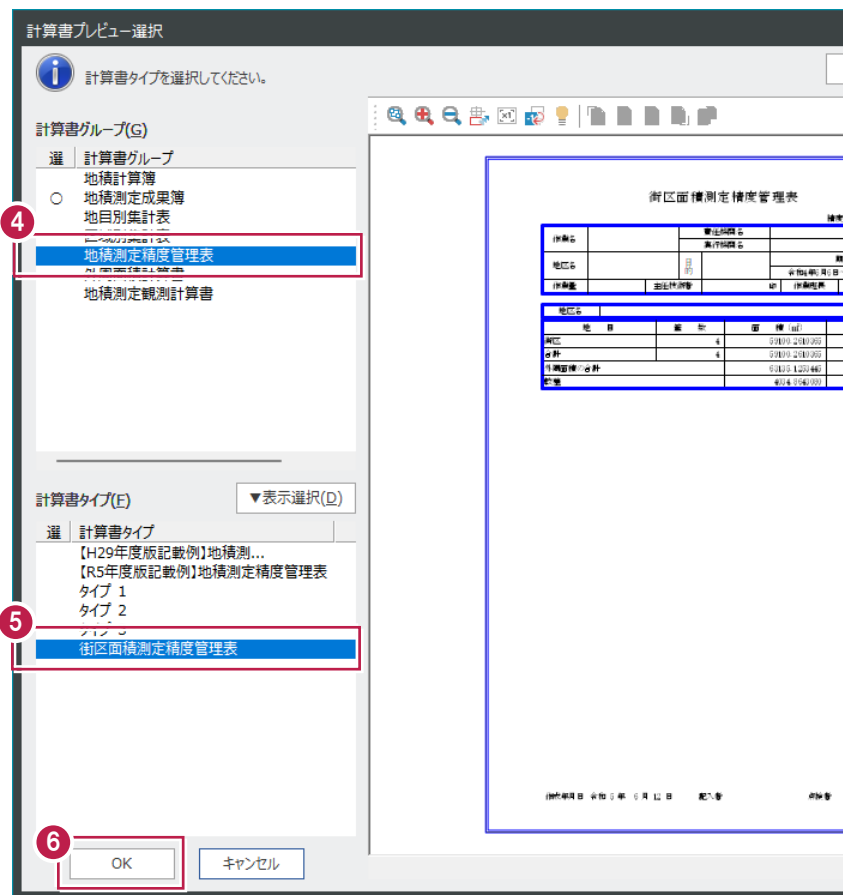
- ① [専用コマンド] タブをクリックします。
- ② [計算書] グループ— [計算書作成] をクリックします。



- ③ [プレビュー選択] をクリックします。

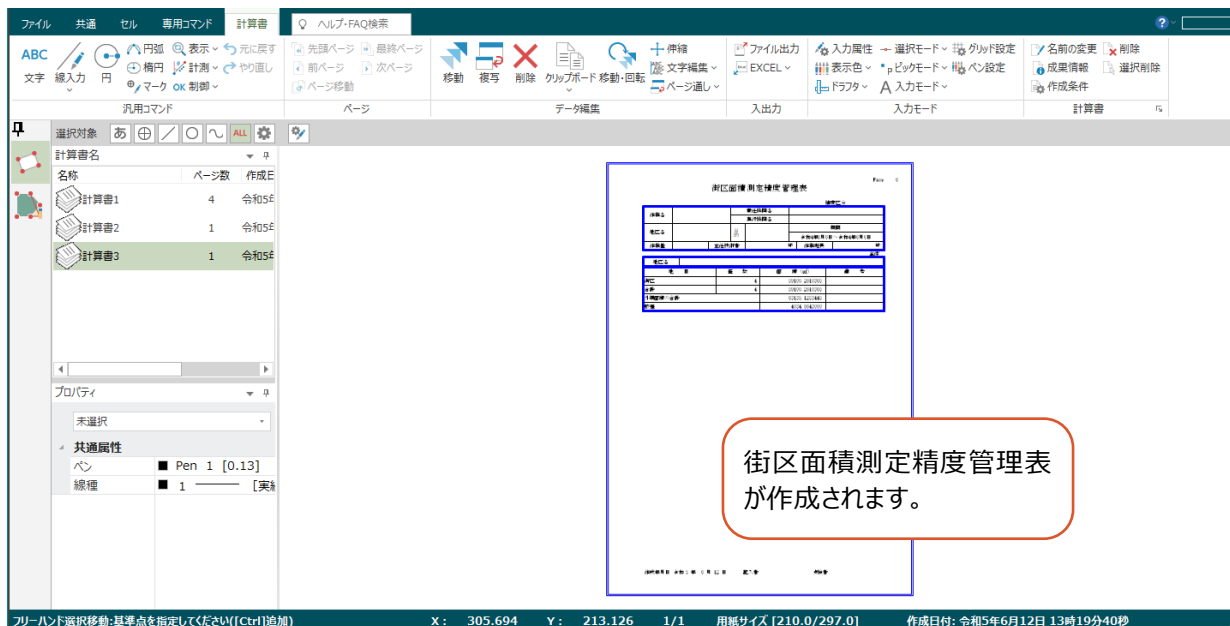


- 4 計算書グループで「地積測定精度管理表」を選択します。
- 5 計算書タイプで「街区面積測定精度管理表」を選択します。
- 6 [OK] をクリックします。

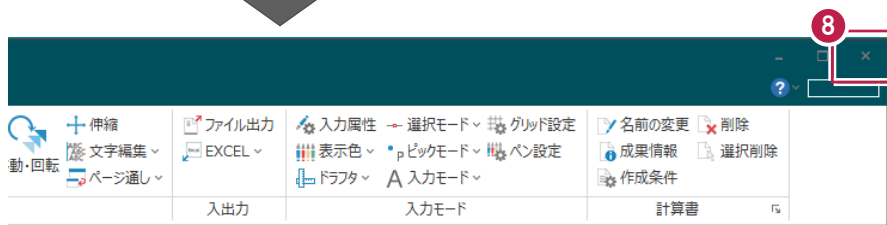


- 7 [OK] をクリックします。





8 右上の [×] をクリックします。



9 [保存] をクリックします。

